

建産連 ニュース

'17/7
No. 153



「写真提供：埼玉県都市整備部営繕課設備課」

表紙の写真：

(上の写真)「竣工当初を再現した壁面ブラケット照明」

(中の写真)「音響を改善した小ホール」

(下の写真)「打込タイルと打放しコンクリートの対比が美しい埼玉会館の外観」

建産連ニュース・目次

表紙写真

県内プロジェクト紹介①- 埼玉会館の大規模改修写真

◆巻頭言	
生コン業界の現状～需要大幅減と担い手不足～（根岸俊介）	2
◆行政情報	
1. 不老川 床上浸水対策特別緊急事業について	3
2. 建設工事の品質の確保・向上を目指して	7
3. STOP！熱中症クールワークキャンペーン	13
◆県内プロジェクト紹介	
1. 埼玉会館の大規模改修について	17
◆告知板	
1. 埼玉県電子入札共同システムのセキュリティ向上について	19
◆担い手確保・育成コーナー	
1. 地域連携ネットワークによる県土づくりの担い手確保・育成事業への支援について(平成28年度)	20
2. 工業高校卒業生の就職動向について	23
3. ものづくり大学卒業生の就職動向について	24
4. 第17回卒業設計コンクール展開催	25
5. ワンポイント講座（総合評価方式・工事成績アップ）	28
6. ワンポイント講座（ものづくり大学から）	32
7. 講習会のご案内	33
◆県内経済の動き	
1. 県内の公共工事等の動き(平成28年度)	34
◆建産連だより	
1. 会員からのお知らせ	36
2. 総会の結果について	38
3. 連合会日誌	41
◆編集後記	42

巻頭言

生コン業界の現状

～需要大幅減と担い手不足～



根 岸 俊 介

「まだまだこの業界も捨てたものではないな」さる5月の総会で、技術資格取得者の表彰式を行い、生コン技術者達と語らう機会があった時にふとそう思った。最難関のコンクリート診断士の資格取得者達の中には女性もいらっちゃって、子育てをしながら必死の勉強で取得されたそうだ。

しかしながら、冷静に足許を見ると、需要の激減と担い手不足で、業界としての健全な事業継続が危ぶまれる状況にあることは動かしようのない現実です。

日本でのコンクリートの歴史は100年以上で、日本で最初の生コン工場が出来たのが、昭和24年、再来年には70年になります。この間、生コンは国民の生活の安心と安全を守る主要資材として活用され続けてきました。私ども、埼玉県生コンクリート工業組合は、埼玉県内の生コン業者44社61工場で構成されており、来年度に満30年を迎える団体です。お客様に安心して生コンを使って頂けるよう、毎年厳正な品質管理監査を実施するとともに、技術レベルの向上に努めてまいりました。

設立当初の平成元年の埼玉県内の生コン出荷数量は、825万 m³ありましたが、平成28年度にはその半分以上の387万 m³まで減ってしまいました。凄まじいまでの減少です。

このように需要が激減する中で、各社は経営の改善と品質確保に全力を傾注して参りましたが、その経営実態は非常に厳しいというか、心もとない状況にあることがはっきりとしてきました。

県内最大の埼玉中央生コン協同組合が昨年度組合員に実施したアンケートの回答を見ると、製造プラントの老朽化が目立ち、今後5年以内に大規模改修を必要と考えている工場が60%もあります。

同じアンケートで、従業員と運転手の状況を尋ねたところ、従業員の10代20代の構成比はわずか7%、30代を加えても17%。逆に60代70代の構成比は、21%でそのうち63%は非正規雇用。

今後3～5年以内に、技術系社員が不足すると回答した社は全体の80%。運転手が不足するとした社は70%に達しています。高齢者の再雇用により、人件費を縮減はしているものの、従業員・運転手の高齢化が進む一方で、若年者の雇用が出来ない、仮に出来たとしても教育・育成するだけの人材の余裕がない状況です。私たちの業界も、少子化の流れの中で、生コン産業の担い手確保・育成に業界全体で無い知恵を絞って取り組み始めたところで、建産連の取組みを大いに参考にさせて頂きたいと思っています。私たちに課せられた、「品質の確保と安定供給」という使命を守り抜くには、健全な事業継続なくしてはあり得ず、解決すべき課題の大きさを痛感しています。

(埼玉県生コンクリート工業組合理事長)

不老川 床上浸水対策特別緊急事業について

埼玉県県土整備部河川砂防課

1 はじめに

不老川は、埼玉県西部地域の武蔵野台地上を流れる、流域面積56.55km²、流路延長17.98kmの埼玉県が管理する一級河川で、荒川水系新河岸川の支流です。

東京都西多摩郡瑞穂町の湧水を水源とし、そこから北東へ向かって流れ、入間市、所沢市、狭山市を流れ、林川、今福川、久保川などと合流し、川越市内の東武東上線やJR川越線の下流あたりで新河岸川に合流します。

武蔵野台地は、古多摩川により形成された古扇状地であり、不老川は古多摩川の名残と言われています。扇状地特有の水はけの良い地質であることや、傾斜勾配のある地形によって、県営土地改良事業等の大規模な農業基盤整備が行われてきました。

また、湧水を水源とする不老川は、貴重な水資源の場として、地域の文化や歴史の中で育まれてきました。不老川は別名、「としとらずかわ」と呼ばれており、「豆まきの晩に不老川の橋の下で一晩過ごす」と、歳をとらないと言われる「としとらず伝説」があるなど、数多くの昔話や伝説が語られています。

(狭山市公式ウェブサイト：<https://www.city.sayama.saitama.jp/manabu/rekishi/ehon/iriso/furogawa.html>)

昭和45年頃から、鉄道（東武東上線、西武池袋線、西武新宿線）や道路（国道16号など）など、広域交通インフラの整備に伴い、宅地開発（いわゆる「ベッドタウン」）が急増し、農地を主とした土地利用から宅地へと土地利用が大きく変化しました。

湧水を水源とする清流不老川も、人口増加によって生活雑排水が流れ込み、昭和58年から3年連続でBOD（生物化学的酸素要求量）が100ppmを超えて日本一汚い川になってしまいました。このため、地域住民主導による不老川をきれいにする浄化活動が行われ、地道な努力の結果、今では、環境基準を下回るまで改善され、不老川が蘇っています。

また、今まで農地等の土中に浸透していた雨水が、宅地化や舗装化によって直接河川へ流れ込む事となったため、不老川は度々氾濫するようになりました。

このため、平成8年度から不老川の河川改修に着手し、平成9年には不老川中流部にある入曾調節池が完成しました。その後、平成10年8月豪雨による新河岸川の甚大な浸水被害が発生し、被害解消のため、河川激甚災害特別緊急事業により不老川合流部付近の河川整備を短時間で集中的に行う事となり、不老川の本格的な改修が始まりました。現在の河川整備率（H28年度末）は32パーセントとなっています。

2 平成28年台風9号の不老川浸水被害の状況

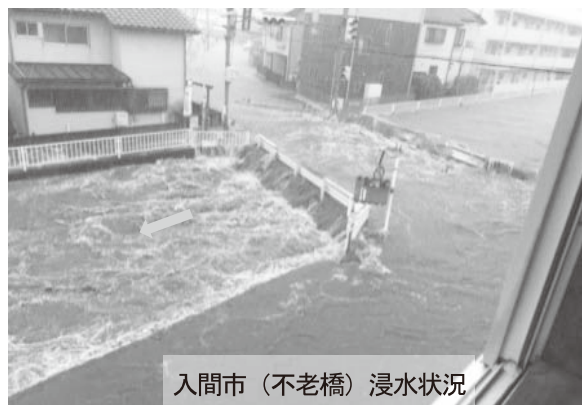
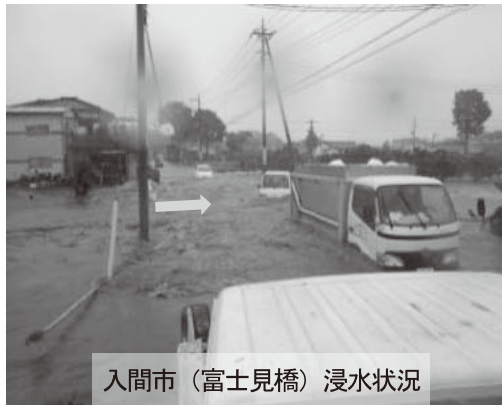
平成28年8月21日から22日にかけて、台風第9号の北上に伴い、東日本では非常に激しい雨が降り、埼玉県では南部を中心に局地的に猛烈な雨が降り大雨となりました。

この大雨により、埼玉県では特に県西部地域の入間市、狭山市、所沢市において人的被害や床上・床下浸水、道路冠水などの災害が発生しました。

不老川の中流部にある狭山市入曽の水位・雨量観測所では、3時間で204mmもの激しい雨が降り、川の水位が急激に上昇、激しい雨が降り始めて2時間半後に溢水（掘込河川において川から水が溢れる洪水現象）が発生しました。

この雨は、河川整備の目標とする時間雨量50mm程度の降雨を超えた降雨でした。

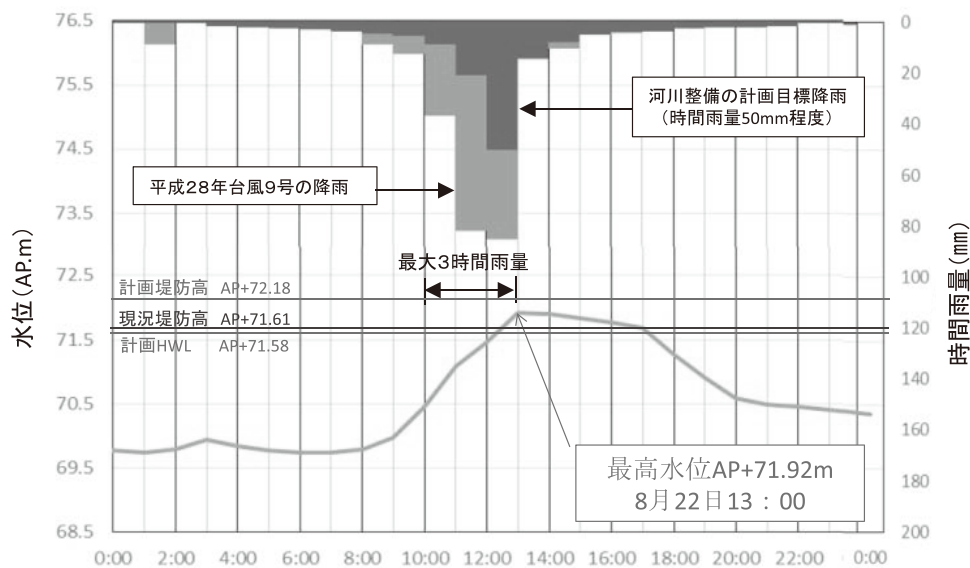
今回の水害によって、最も被害を受けた、不老川の上流・中流部の入間市や狭山市では、床上浸水181戸、床下浸水574戸もの浸水被害が発生しました。



写真：不老川（入間市・狭山市）の浸水被害の状況

出水年月日	河川	市町村	浸水戸数(戸)		
			床上	床下	計
H28.8.22	不老川	入間市、狭山市	181	574	755

表：不老川流域（入間市・狭山市）の浸水被害（流域市からの報告）



大森調節池観測所では最大3時間雨量が204mmで既往最大となった。

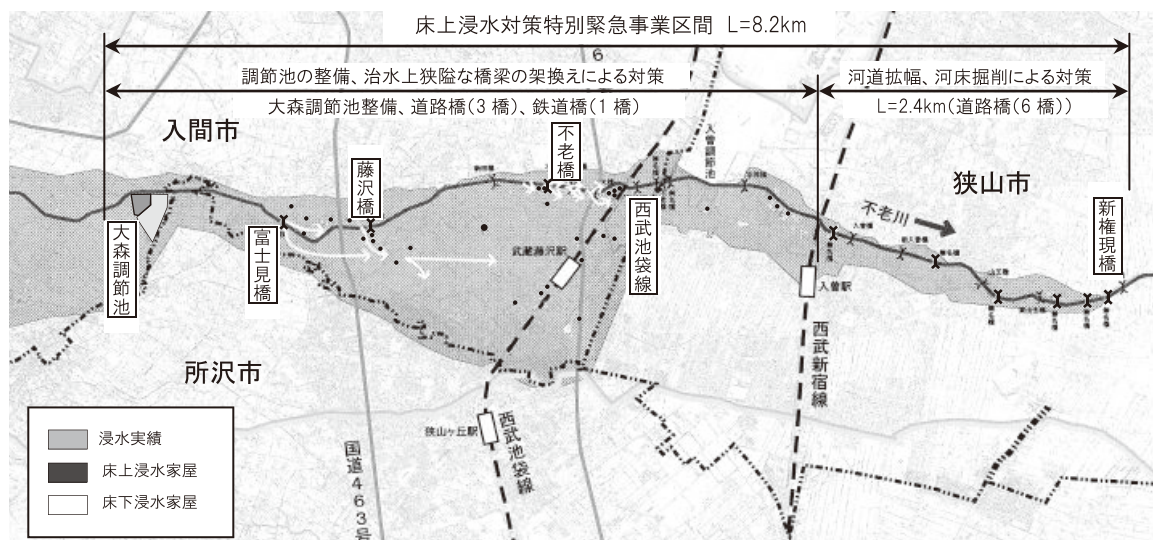
図：台風9号の降雨と不老川水位の状況（入曾橋（狭山市）観測所）

3 不老川床上浸水対策特別緊急事業について

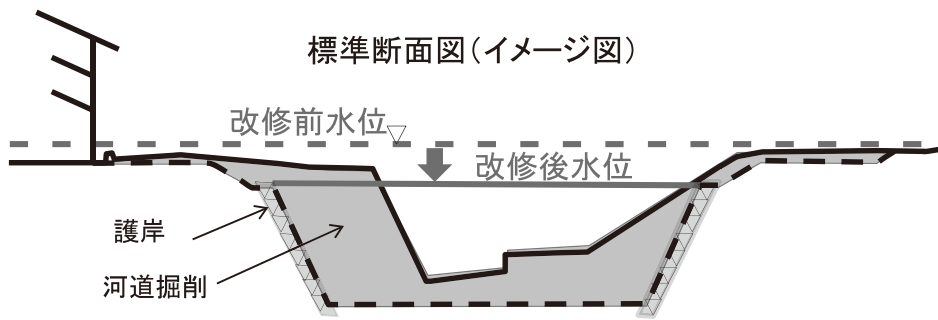
今回の大規模な浸水被害を早期に解消するため、短期間で集中して工事を行う、緊急治水対策を行う事としました。

特に、今回の被害箇所は、不老川の未改修区間で発生していることから、下流から進めている河道拡幅を上流に向けて一層進める事とし、また、その上流では、最上流部で入間市内の市街地の上流にある大森調節池の洪水容量拡大の整備や、前後の河道断面と比べて狭く治水上ネックとなっている橋（鉄道橋、道路橋）を架換えし拡幅整備する事で疎通能力を向上させる対策を行う事としました。

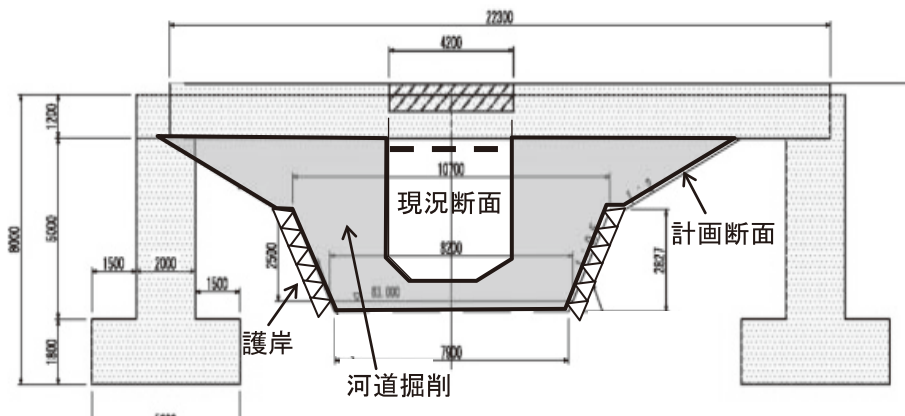
平成29年度からの6ヵ年間で総事業費約83億円の整備を行う事で、床上浸水被害の解消を目指して進めてまいります。



図：床上浸水対策特別緊急事業内容



図：河道拡幅による治水対策（イメージ）



標準横断面図(イメージ図)※西武池袋線の例

図：橋梁架換えによる治水対策（イメージ）

◆お問い合わせ

埼玉県県土整備部河川砂防課 新河岸川・荒川下流流域担当

TEL： 048-830-5143 E-mail： a5120@pref.saitama.lg.jp

建設工事の品質の確保・向上を目指して ～不可視部分のより良い施工管理～

埼玉県総合技術センター

公共工事は、安全で安心な県民生活と社会経済活動を支える社会資本を整備するもので、その品質の確保・向上が極めて重要です。

これが適切に整備されず供用後破損等が生じた場合、社会的な影響が大きく県や建設業界の信用を失墜させることにつながりかねません。

このようなことを生じさせないためにも、しっかりした物を造ることが重要であり、特に、構造物の基礎の品質を確保することが不可欠です。

しかし、基礎の部分は完成時に不可視となることが多く、完成後は直接適切な施工がなされたかを確認できません。

そのため、当センターでは埼玉県建設工事検査要綱に基づき、完成検査に加え中間検査時に不可視部分を重点的に検査しており、特に規模の大きい工事では中間検査を2回実施しております。

不可視部分の出来形管理や品質管理の精度を高め、検査時において書類や写真で確認できれば成績評定点のアップにもつながります。

本稿では、前半で平成28年度の検査実施状況及び成績評定点、後半で主な工種について不可視部分のより良い施工管理のポイントを紹介しますので参考にしてください。

1. 建設工事検査実施状況

平成28年度に工事検査員が実施した検査件数は、表1のとおりです。

表1 工事検査員が実施した検査件数 平成28年度

区分	中間	完成	計(件)
土木	439	489	928
森づくり	53	42	95
農村整備	57	46	103
建築	154	128	282
設備	291	190	481
計	994	895	1,889

注：工事検査員(兼務を含む)が実施したもの。既成部分検査は中間検査に含む。

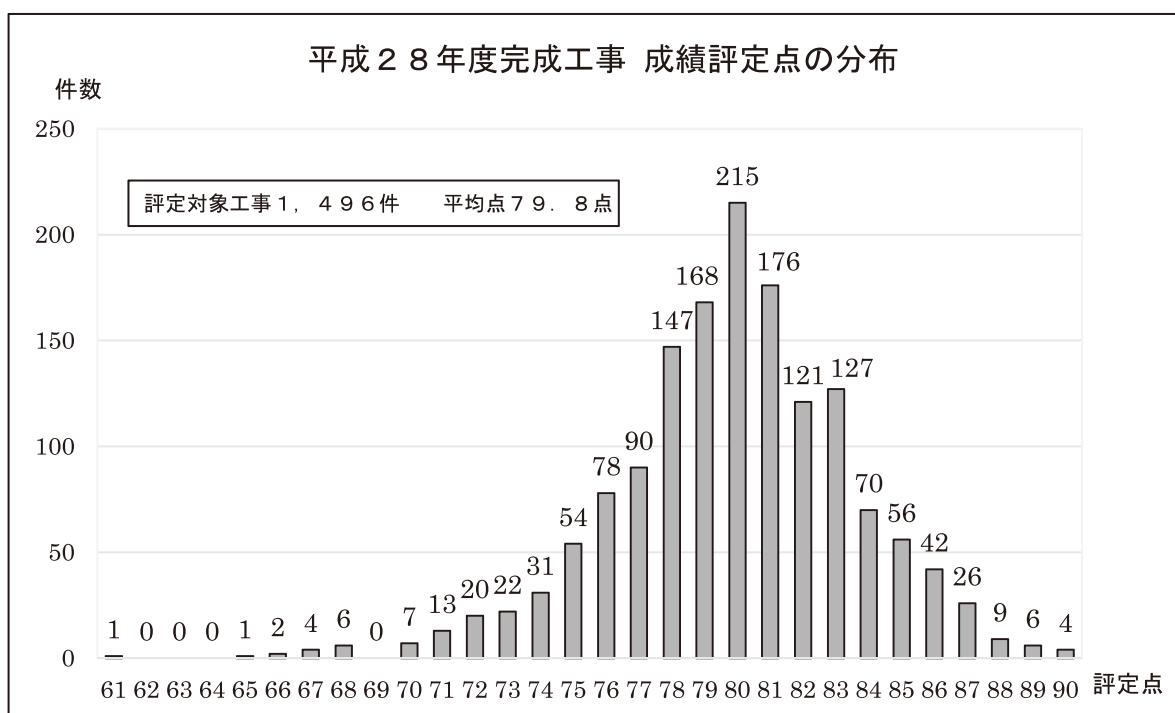
2. 工事成績評定点平均

埼玉県発注の建設工事のうち、評定対象工事の平均評定点は以下のとおりです。

業種別 平均評定点 (平成28年度完成工事)

業種	評定対象工事件数	平均評定点
土木	531	80.1
建築	142	78.8
とび	114	79.5
電気	148	79.4
管	96	79.7
鋼構造物	14	82.2
ほ装	255	81.3
塗装	29	77.8
機械	103	78.9
造園	11	79.4
水道	3	76.0
その他(消防・通信・防水)	50	78.7
計	1,496	79.8

※「埼玉県業者情報管理システムH28年度成績分布表」を集計(平成29年5月30日時点)



3. 主な工種における不可視部分のより良い施工管理のポイント

不可視部分は中間検査や段階確認で確認していますがすべてを確認することは難しいため、完成検査時に写真で不可視部分の施工が適正であることが明確に確認又は判定できなければなりません。

高い精度で施工されているとともに、そのことがしっかり確認できるよう、写真や書類等を整備しておくことが成績評定点のアップにつながります。

(1) 土木工事

土木工事では、不可視部分の実測値が測定基準のとおり測定され規格値を満足していることが確認できることが必要です。また、ばらつきを少なくすることが成績評定点のアップになります。

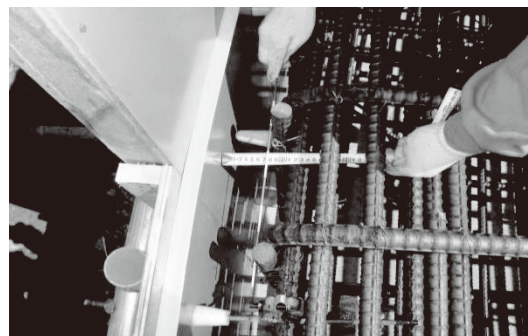
以下に、不可視部分となる工種の中でも特に重要で比較的施工件数の多い工種の施工管理ポイントを記載します。

【鉄筋工】

- ①鉄筋は所定の本数を均一な間隔で配置し、出来形管理基準に定められた規格値の範囲内で施工することが求められます。測定においては鉄筋10本程度の延長をその間隔数で除した実測値が規格値を満足しているか全景と接写の写真で確認できることが必要です。
- ②かぶりが不足しているとコンクリートの中性化による鉄筋の腐食が早まるため、コンクリート表面から鉄筋までの最短距離を測定した実測値が規格値を満足しているか写真で確認できることが必要です。



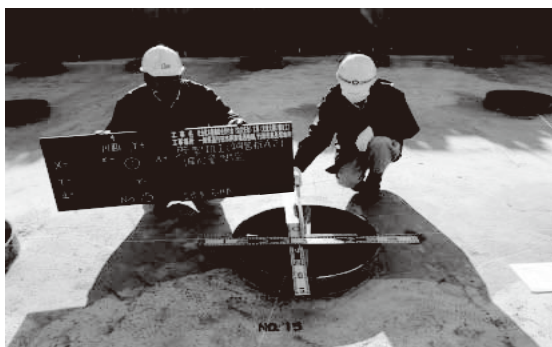
①平均間隔



②かぶり

【既成杭工】

- ①杭の偏心が大きいと構造物の安全性が低下するため、水平方向xと鉛直方向yの偏心から偏心量 $d = \sqrt{x^2 + y^2}$ を記載して撮影し規格値を満足しているか確認できることが必要です。
- ②溶接不良により杭の強度が低下するため、写真で浸透探傷試験を実施していることが確認できその結果が問題ないことが必要です。



①偏心量



②現場溶接浸透探傷試験

【補強土壁工】

補強土壁工は、壁面材への土圧に対し、盛土材に敷設した補強材による相応の引き抜き抵抗力で釣合いを保ち構造物の安全を図るものです。

- ①このため、補強材は適正に壁面材と結合し、所定の長さ・幅をもって水平に敷設しているか、隣り合う補強材の重ね具合や間隔が適切であるかが重要です。
- ②また、盛土材は均一で堅固に締め固めする必要があり、敷均し・転圧を各層ごと適切に行っているか、締め固めにくい壁面部では振動コンパクタなどを用い丁寧に転圧しているかが大切です。

上記写真撮影では、全体をとおとしての補強材の敷設や盛土材の締め固めの状況のほか、壁面材と補強材が適切に設置されているかを示すための接写も大切です。



①補強材の敷設

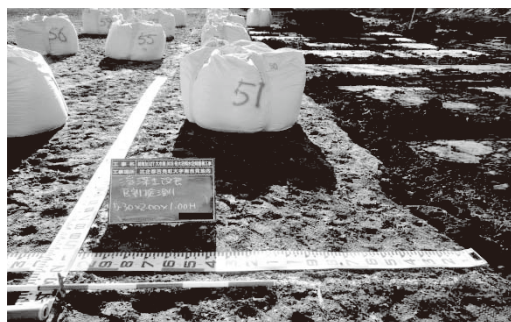


②盛土材の敷均し・転圧

【セメント安定処理工】

軟弱地盤等における地盤改良は、長期間にわたり構造物を支え、不等沈下等を防ぐために重要な役割を担っています。その位置、均一性、強度等は、設計図書を満足し、それが確認できなければいけません。

- ①施工前の材料搬入量と施工後の空袋等により、固化材使用量の確認が必要です。
- ②写真のように1トンパックあたり施工区画を正しく割り付けることが必要です。
- ③攪拌が正確な深さで行えるようバケットに目印をする等、正確な施工高に心がけます。
- ④フェノールの着色から、施工範囲内がまんべんなく攪拌されていることを確認します。
- ⑤平板載荷やコンペネ試験等により、所定強度の確認が必要です。



②材料割付け



④出来形確認

(2) 建築・設備工事

建築工事では、施工計画において品質や出来形について工夫し管理を行った点が、大きなポイントとなります。そこで、工事の中で多くを占める解体工事における杭の引抜き及び外壁改修を記載します。

また、設備工事においては、着工前、施工中、天井内、アンカー施工状況等々、その時でないと撮れない写真を撮っておくことが大切です。同時に試験結果等のデータも明確に確認又は判定できることが必要となります。そこで、設備工事においてよくある施工例について記載します。

【解体工事】

①特記により、杭を撤去するとされた場合では、既存建物の設計図書等により、事前に杭の長さや本数を確認し、撤去した杭との相違について確認をすることが必要となります。



①撤去した杭の長さの写真



①本数の写真

【外壁改修工事】

Uカットシーリング材充填工法（特記により、ポリマーセメントモルタルを充填）による場合は、

- ①ひび割れ部に沿って電動カッター等を用いて幅10mm程度、深さ10mm～15mm程度にU字型の溝を設けたことが確認できる事が必要となります。
- ②シーリング材は、コンクリート表面から3～5mm程度低めに充填したことが確認できることが必要となります。



①Uカットの深さの写真



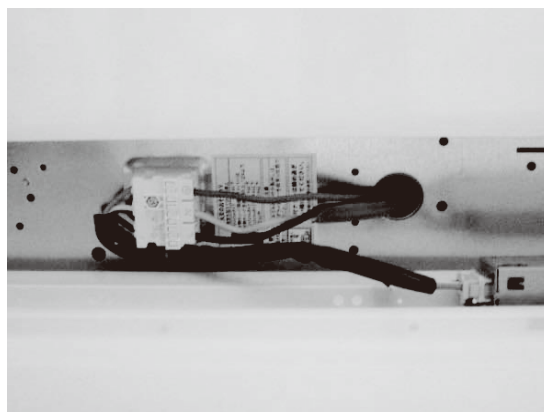
②エポキシ樹脂充填状況

【電気設備工事】

- ①建柱の根かせの設置状況を撮影したものです。根かせ深さを表示することにより、深さが一目瞭然となり、容易に規定の深さを確保できます。また、このような写真で監督員や検査員も工事が適切に施工されていることを確認することが必要となります。
- ②照明器具の内部結線状況を撮影したものです。器具内の結線が適正に施工されていることを確認する必要があります。



①根かせの設置状況



②照明器具内の配線状況

【給水設備工事】

- ①給水配管圧力試験の状況です。圧力試験を実施して漏れがなく適正に施工されていることを確認する必要があります。また、圧力計の校正記録等で精度の確認も大切です。



①給水圧力試験の状況

STOP! 熱中症 クールワーク キャンペーン —職場における熱中症死亡ゼロを目指して—

職場における熱中症で亡くなる人は、毎年全国で10人以上にのぼります。4日以上仕事を休む人は、400人を超えています。

厚生労働省では、労働災害防止団体などとの連携の下、職場における熱中症の予防のため「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」を展開し、重点的な取組を進めています。

各事業場においては、事業者、労働者が協力して、熱中症予防への取組みを進めましょう!

●実施期間

平成29年5月1日から9月30日まで 準備期間4月、重点取組期間7月

H29.4月 準備期間	5月	6月	7月 重点取組期間	8月	9月
----------------	----	----	--------------	----	----

事業場で実施すべき事項

事業場では、期間ごとに次の事項に重点的に取り組んでください。確実に実施したか確認しましょう☑

●準備期間(4月1日～4月30日)

暑さ指数(WBGT値)の把握の準備

JIS B 7922 に適合した暑さ指数計を準備しましょう。



作業計画の策定等

暑さ指数に応じて、作業の中止、休憩時間の確保などができるよう余裕を持った作業計画をたてましょう。



設備対策の検討

簡易な屋根の設置、通風又は冷房設備の設置、ミストシャワーなどにより、暑さ指数を下げる方法を検討しましょう。



休憩場所の確保の検討

作業場所の近くに冷房を備えた休憩場所や日陰などの涼しい休憩場所を確保しましょう。



服装等の検討

通気性のいい作業着を準備しておきましょう。クールベストなども検討しましょう。



教育研修の実施

熱中症の防止対策について、教育を行いましょう。



熱中症予防管理者の選任及び責任体制の確立

熱中症に詳しい人の中から管理者を選任し、事業場としての管理体制を整えましょう。



●主唱

厚生労働省、中央労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会、一般社団法人全国警備業協会

●協賛

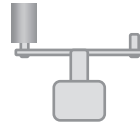
公益社団法人日本保安用品協会、一般社団法人日本電気計測器工業会

(H29.3)

●キャンペーン期間(5月1日～9月30日)

暑さ指数(WBGT値)の把握

JIS規格に適合した暑さ指数計で暑さ指数を測りましょう。



暑さ指数計の例

準備期間中に検討した事項を確実に実施するとともに、測定した暑さ指数に応じて次の対策を取りましょう。

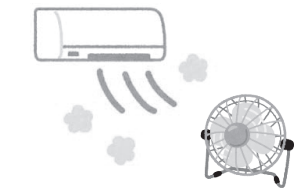
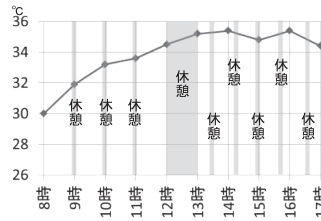
暑さ指数を下げるための設備の設置

休憩場所の整備

涼しい服装等

作業時間の短縮

暑さ指数が高いときは、作業の中止、こまめに休憩をとるなどの工夫をしましょう。



熱への順化

暑さに慣れるまで間は十分に休憩を取り、1週間程度かけて徐々に身体を慣らしていきましょう。

水分・塩分の摂取

のどが渴いていなくても定期的に水分・塩分を取りましょう。



健康診断結果に基づく措置

①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経関係の疾患、⑥広範囲の皮膚疾患、⑦感冒、⑧下痢などがあると熱中症にかかりやすくなります。医師の意見をきいて人員配置を行いましょ。



日常の健康管理等

睡眠不足や前日の飲みすぎはないか、また当日は朝食をきちんと取ったか、管理者は確認しましょう。



労働者の健康状態の確認

作業中は管理者はもちろん、作業員同士お互いの健康状態をよく確認しましょう。

異常時の措置

あらかじめ、近くの病院の場所を確認しておき、少しでも異常を感じたらすぐに病院へ運ぶか、救急車を呼びましょう。

熱中症予防管理者は、暑さ指数を確認し、巡視等により、次の事項を確認しましょう。

- 暑さ指数の低減対策は実施されているか
- 各労働者が暑さに慣れているか
- 各労働者の体調は問題ないか
- 作業の中止や中断をさせなくてよいか
- 各労働者は水分や塩分をきちんととっているか



●重点取組期間(7月1日～31日)

暑さ指数の低減効果を改めて確認し、必要に応じ追加対策を行いましょ。



特に梅雨明け直後は、暑さ指数に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しましょ。

水分、塩分を積極的にとりましょ。



各自が、睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎに注意しましょ。

当日の朝食はきちんととりましょ。

期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的に教育を行いましょ。

異常を認めたときは、ためらうことなく救急車をよびましょ。



参考資料

1 職場での熱中症による死亡災害発生件数の推移（平成20年～平成28年：人）

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
全国	17	8	47	18	21	30	12	29	12
埼玉	0	0	4	2	1	1	0	1	0

2 埼玉県内における職場での熱中症による死傷災害の発生状況（平成27、28年：人）

① 死亡・休業別災害発生状況

発生件数	死亡	休業	合計
H27	1	35	36
H28	0	12	12

② 業種別発生状況

業種	製造業	建設業	運送業	警備業	その他	合計
H27	10	8(1)	3	3	12	36(1)
H28	5	1	3	0	3	12

※（）内は死亡者の内数（以下同じ）

③ 発生月別発生状況

被災月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
H27	2	0	19(1)	14	1	36(1)
H28	0	0	6	5	1	12

④ 被災時間別発生状況

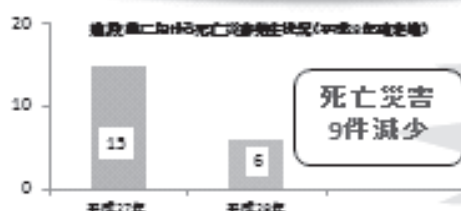
被災時間	午前 8時	9時	10時	11時	12時	午後 1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	合計
H27	1	0	2	6	4	4	3	3	2(1)	7	3	1	36(1)
H28	0	3	1	0	0	1	2	0	1	2	1	1	12

⑤ 被災者年齢別発生状況

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60～	合計	30歳代までの比率
H27	1	7	9	6	5(1)	8	36(1)	47%
H28	0	2	1	5	3	1	12	25%

※ 全国の死亡災害は厚生労働省発表数、県内の死傷災害は労働者死傷病報告調べ

建設業の皆様へ



建設業における 労働災害の撲滅を！



死亡災害・休業災害の状況

平成28年の埼玉労働局管内における建設工事中の死亡災害は6人(確定値)で、前年に比べ9人減少しました。そのうち3人が墜落・転落災害によるものです。休業災害は604人(確定値)で、前年に比べ80人減少(-11.7%)しました。

一方、平成29年4月30日現在の暫定値によると、平成29年に入って建設業の死傷災害は133件、その内墜落・転落は46件発生しており、平成28年の同時期は124件と36件であって、特に墜落・転落が10件増加しています。

建設業死亡災害発生事例(平成28年1月～12月)

番号	発生月	災害発生のあらまし	事故の型
1	1月	屋根上に仮置きした資材を取りに行く際、採光窓(FRP製)を踏み抜き墜落。	墜落・転落
2	2月	足場上で防音パネルを運搬中、高さ15mの位置から墜落。	墜落・転落
3	4月	作業員Aがトラックのエンジンを始動したところ、不意に後退した。その後、トラックの後方で倒れている作業員Bが発見された。	激突され
4	7月	倉庫の解体工事において、作業員1名が鋼板葺きの屋根上にて縄綱を張ろうとしていたところ、屋根が破損して約4.6m下のコンクリート土間に墜落。	墜落・転落
5	11月	会社事務所から工事現場へ移動するため、作業員2名がトラックにて高速道路を走行中、前方で交通事故の車両除去作業をしていたレッカー車に追突し、運転者が死亡、助手席の同乗者が胸部等を負傷した。	交通事故
6	12月	解体作業で出たスクラップ資材を積み込むため、4トントラックが現場敷地内にバックで入ってきたところ、現場敷地内車両入庫口付近で横になっていた被災者が左後輪で轢かれ、被災した。	扶まれ・巻き込まれ

死亡・休業災害を撲滅するため現場の総点検、安全教育を実施しましょう！



建設工事では、**墜落転落災害・飛来落下災害・機械災害・転倒災害**の防止を4つの重点として、労働災害防止対策に取り組みましょう！

4つの重点

墜落・転落災害

飛来・落下災害

機械災害

転倒災害



埼玉県労働安全センター

県内

プロジェクト紹介 ①

埼玉会館の大規模改修について

埼玉県都市整備部 営繕課 設備課

埼玉会館は昭和 41 年に日本の近代建築の旗手で、ル・コルビュジエの弟子である前川國男氏により設計された公共文化施設です。竣工後 50 年を経過し、歴史的・文化的価値のある建築資産を今後も永く使用できるよう、前川國男氏の設計を生かしながら、外観は従来の特徴を維持し、内装や設備関係は最新のものとする、将来の国の登録有形文化財指定を目指した大規模改修を行いました。

■改修工事概要

①大ホール

日本音響家協会・日本劇場技術者連盟による「音響家が選ぶ優良ホール 100 選」に選定されるほど音質の良さが評価されており、その音響の良さを維持しつつ、劇場椅子（座面、背もたれの更新）や、舞台床の張り替えや、来客の安全性と利便性向上のため客席通路部に手摺を新設するなどの改良を行いました。

また、1 階席と 2 階席の温度差解消のため、空調を階ごとの個別制御とし、快適性と楽器への配慮のため、再熱除湿を取入れ、夏季の湿度対策を行いました。さらに、空調ノズルの追加とサイズアップを行い、気流の均一化と空調騒音を NC20 以下としました。

②小ホール

舞台を中心に扇状に客席が配置され、その親近感と一体感で好評を博していることからその形状を維持しつつ、ピアノ演奏等の生音に対してふさわしい響きとなるように、音響反射板の増設や舞台床・客席壁・天井材の張替により、中音域の残響時間を大幅に改善する改修をしました。

また、ホワイエにトイレ（男女・多機能）を増設しバリアフリーと利便性の向上を図りました。



打込タイルと打放しコンクリートの対比が美しい外観



木製の壁と天井が一体的形状となっている大ホール



音響を改善した小ホール

③空調設備

高効率型冷温水発生機や、ガスヒートポンプによる個別空調とデシカント方式による外調機を組み合わせた方式を採用するとともに、BEMS を採用し、室内環境とエネルギーの中央監視での“見える化”を強化し、運転・監視・警報・制御性の向上による省エネ化を図りました。

④舞台設備

音響反射板などの舞台機構やスピーカーなどの音響設備、照明器具の更新を行い、デジタル通信・制御の機能強化により、舞台演出能力の向上を図りました。

また、扉などの遮音性の向上や空調騒音の低減などに併せ、音響設備用にノイズカットトランスを採用し、電源由来のノイズを低減させ音環境の向上を図りました。



更新された大ホールの吊物機構

⑤屋外照明設備

照明の LED 化にあたり、前川建築の特徴を維持しながら機能性を向上させるために、メーカー試験室で、配光・色温度・照度などを確認しながら器具の製作仕様の決定や選定を行いました。特に屋外の照明は、現場実験を繰り返し、GRC の壁面ブラケット、植込み灯、ポール灯など竣工時の再現を旨とし、足元の安全性にも配慮した照明としました。



竣工当初を再現した壁面ブラケット照明



照明に浮かび上がる美しくデザインされたタイル模様

本改修工事は、円滑かつ効率的な施工が行われるよう、建築工事は4工事、設備工事は10工事に分け、一部の専門工事を除き県内の建設業者により、施工されました。

■建物概要

- ・所在地：さいたま市浦和区高砂3丁目1番4号
- ・改修工事：平成28年9月～平成29年1月
- ・延床面積：18,414.5m²
- ・構造：鉄筋コンクリート造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造
- ・階数：地下3階 地上7階 塔屋2階
- ・主な用途：展示室3室、大ホール（1,315席）、小ホール（504席）、会議室15室

告知板

埼玉県電子入札共同システムのセキュリティ向上について (システムで提出できる電子ファイルを制限します)

埼玉県総務部入札審査課

1 内容

埼玉県電子入札共同システムを利用して提出する全ての電子ファイル（入札金額見積内訳書 等）について、セキュリティ向上の観点からシステムの仕組みにより一部制限を行います。

この制限により、次の拡張子以外の電子ファイルは提出できなくなります。

御理解と御協力をお願いします。

【提出できる電子ファイル】

次の拡張子のものに限りです。

- (1) 「.docx」(Microsoft Word 2007 以降のバージョン*で作成できます。)
- (2) 「.xlsx」(同 Excel 2007 以降のバージョン*で作成できます。)
- (3) 「.pptx」(同 PowerPoint 2007 以降のバージョン*で作成できます。)

(注意) 他の拡張子の電子ファイル(「.doc」、「.xls」、「.ppt」、「.pdf」等)は、提出しようとしても提出できません。(エラーメッセージが表示されます。)

※「2007」よりも前のバージョンの Microsoft Word 等は、Microsoft によるセキュリティサポートが終了しています。

【様式等】

各発注機関(埼玉県、埼玉県内の市町及び一部事務組合)が入札公告、指名通知等を発する際は、上記の拡張子の様式等を発注図書等において提供していますので、それを御利用ください。

2 実施時期

平成29年6月26日から

問い合わせ先：埼玉県電子入札ヘルプデスク

電話番号：048-830-2263

担い手確保 育成コーナー ①

地域連携ネットワークによる県土づくりの担い手確保・ 育成事業への支援について(平成28年度)

埼玉県県土整備部 建設管理課

1. 入職促進事業

高校生を対象とする現場見学会・インターンシップの支援、県庁オープンデーにおける小学生とその保護者への建設業のPR等を実施した。

県庁オープンデー(11月14日)

重機展示(建設業協会)



エコ発電(電業協会)



2. 職場定着・資格取得支援事業

(1) 職場定着支援研修

(参加者 新入社員研修：357人、若手社員フォローアップ研修：350人)

新入社員や若手職員の職場定着を図るため、社会人としての基礎的スキルの習得、生活や産業の基盤を支える建設業の担い手としての自覚、キャリアアップの道筋を示すことによるモチベーションの向上、さらには同世代間の人的交流を図るために研修を実施した。

新入社員研修(建設産業団体連合会)



若手職員フォローアップ研修(建設産業団体連合会)



(2) 資格取得支援研修（参加者：1,072人、資格取得者：572人）

技術・技能の向上を図るとともに、賃金アップなどの処遇改善につなげるため、施工管理技士や技能士などの資格取得を支援する研修を実施した。

実技講習(管工事業協同組合連合会)



(3) シニア指導者育成研修（参加者：13人）

建設業団体が職場定着や資格取得を支援する研修を自立的に実施できるよう、熟練技術者・熟練技能者であるシニアを指導者として育成した。

※ 埼玉県は、地域連携ネットワークを構成する建設業団体が行うこれらの研修に係る経費の一部を補助した（補助実績；15団体が実施した47の研修）。

県による補助は、平成28年度から平成30年度までの3か年にわたり実施する予定。

3. 女性活躍事業（埼玉県産業労働部ウーマノミクス課等と連携）

女性が入職し活躍できる職場環境づくりのため、女子高校生向け現場見学会（参加者：22人）や女性活躍推進セミナー（参加者：37人）、女性ネットワーク交流会（参加者：38人）を実施した。

女性活躍推進セミナー



女性ネットワーク交流会



4. 幹事会における意見交換と決議

入職促進施策、建設労働者の賃金アップや週休2日制の導入、女性の活躍促進などについて意見交換を行い、平成29年3月29日、建設産業の担い手確保・育成に力を合わせて取り組む決議を行った。

建設産業の担い手確保・育成に力を合わせて取り組む決議

埼玉県建設産業担い手確保・育成ネットワーク

地域の建設産業は、県民生活の基盤となる社会資本の整備を行い、災害時には復旧・復興に取り組む重要な産業である。しかし、東京オリンピック・パラリンピックを控え、建設投資の増加が見込まれる今、高齢化と若手入職者の減少により、技術者・技能者の不足という重大な危機に直面している。そこで、当ネットワークは、構成団体・機関が力を合わせて、以下のとおり建設産業の担い手の確保・育成に取り組むことを決議する。

1 経営基盤の強化

- ・公共事業予算の安定的な確保、多様な入札制度の導入などにより、地域の建設業者の受注機会拡大に努める。
- ・公共工事は、発注・施工時期の平準化を進め、年間を通して安定した工事量の確保に努める。
- ・測量、施工、検査等の全てのプロセスで、ICT(情報通信技術)を活用し建設現場の生産性の向上を図る。

2 技能労働者の賃金改善

- ・公共工事の予定価格は、下請企業も含め適正な利潤が確保できるよう、労務・資材の市場取引価格や施工の実態を的確に反映したものとする。
- ・下請契約は、明確な経費内訳による見積書の提出などにより、技能労働者の適切な水準の賃金を考慮したものとする。
- ・20代前半で、年収300万円の確保に努める。

3 重層下請構造の改善

- ・実質的に施工に携わらない中間業者を排除するなど、健全な下請構造への改善を進める。

4 社会保険未加入対策の推進

- ・「社会保険の加入に関する下請指導ガイドライン」に基づき、法定福利費を明示した見積書の提出の徹底、下請企業や作業員の加入状況の確認、適切な保険への加入指導などを行う。

5 休日の拡大

- ・適切な工期の設定、工事現場の一斉閉所や作業の効率化などにより、4週8休及び連続休暇の確保に努める。

6 建設現場の環境改善

- ・男女別の更衣室や快適なトイレなど、老若男女が働きやすいように現場の環境を整備する。

7 女性の活躍

- ・男性も含めた育休取得の促進、労働時間の見直しなど、女性の働きやすい就労環境を整備する。

8 入職・定着促進

- ・インターンシップ、出前講座などを拡大し、高校生・大学生の入職促進を図る。
- ・新入社員研修、資格取得支援研修などを充実し、若手技術者・技能者の定着を図る。

②

工業高校卒業生の就職動向について

埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課
産業教育・キャリア教育担当指導主事高橋正行

1. 埼玉県の県立工業高校について

本県では県立工業高校を 15 校設置（図 1）している。学科（図 2）については、各工業高校で設置している学科は異なるが、1 学科に対する生徒定員 40 人または 80 人である。建設関係の学科は、5 校（大宮工業、川越工業、春日部工業、熊谷工業、浦和工業）で生徒定員は 360 人である。そして、県内の工業高校の生徒数の合計は約 7,810 人である。

2. 本県工業高校の進路割合について

本県工業高校の卒業生数における各進路先の割合（図 3）は、平成 28 年度卒業生では、就職者が 65.0%、進学者が 33.6% である。ここ数年は生徒優位の売り手市場により就職者の割合が安定している。

3. 工業高校生の就職の動向について

本県工業高校生の就職について産業別に分類（図 4）すると製造業に就く者が 50.1%と高い割合を示し、次いで建設業約 18.1%、サービス業約 10.6%という状況である。

工業高校生の就職については、製造業が中心で、在学中に学んでいる専門性を生かした就職先を選択している傾向が強い。また、県内の企業への就職者が 64.4%である。



図 1 埼玉県内の県立工業高校の配置

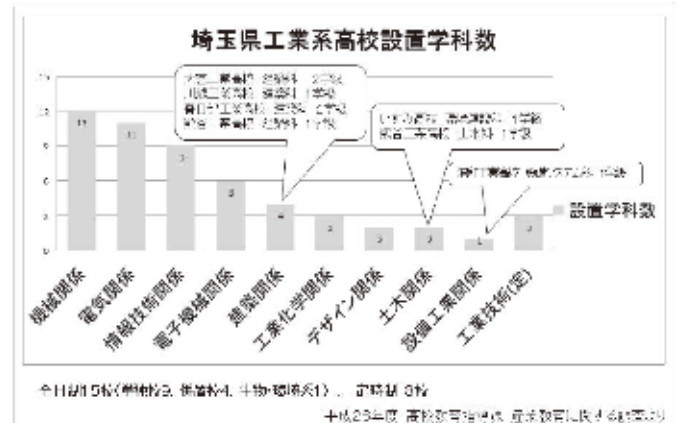


図 2 県内工業系設置学科

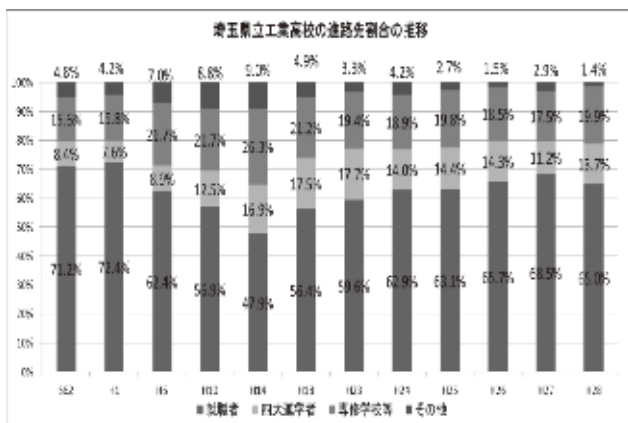


図 3 県内工業高校の進路先割合の推移

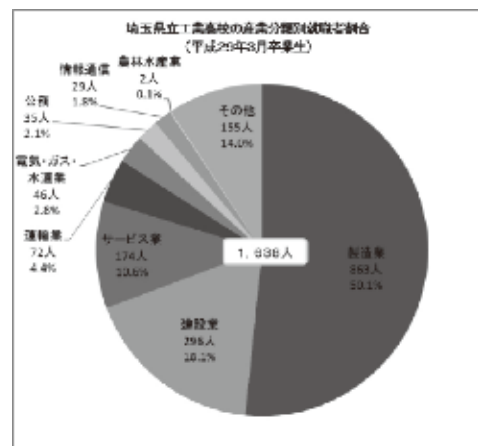


図 4 県内工業高校の産業分類別就職者割合

③ ものづくり大学卒業生の就職動向について

ものづくり大学学生課

1 大学の概要

本学は2001年4月に開学し、今年17年目を迎える工科系単科大学です。1学部（技能工芸学部）2学科（製造学科、建設学科）から成り、現在1,000人強の学生が在籍しています。2016年度までの卒業生は約3,000人を数え、実践力も兼ね備えた技術者を産業界に多く送り出しており、開学以来平均95%の就職率を達成しています。

学生は北海道から九州・沖縄まで全国各地から集まっていますが、出身地別にみると、関東が約80%を占め、次いで甲信越・北陸、東北がそれぞれ約5%となっています。なお、埼玉県出身者が約35%を占めています。

授業は6割以上が実習・演習などで占められており、実務経験豊富な教授陣と各界一流の技術者が指導を行っています。理論と実技を融合したカリキュラムと徹底した少人数実践教育で、社会で即戦力となる実力を身につけた人材の育成に努めています。

本学の特徴である実働40日間（6月中旬から8月中旬）のインターンシップは授業の一環として、製造学科では3年次に企業等の生産現場での実務を体験し、また建設学科では2年次に建設現場での補助的な業務・作業などを体験しています。その他、4年次には、就職を念頭においたインターンシップが用意されており、自分が学んでいる分野に沿った企業で専門性の高い実務を経験することができます。

2 就職の動向

2017年3月卒業者にとっては、企業の採用広報が前年に引き続き3月1日の解禁でしたが、採用選考の時期が前年の8月1日以降から6月1日以降に2か月前倒しになりました。多くの企業が採用広報解禁以前に、短期の企業インターンシップ等を実施するなど、実質上の採用活動に近い活動を開始したことで、学生も早期から就職活動と同等の状況で活動を開始することとなりました。早期から活動を始めた学生にとっては就職に向けた活動が長期に及ぶ傾向が見受けられました。

2017年3月卒業者の就職率は98.3%で、そのうち、埼玉県内への就職率は24.7%となっています。学科別にみると、製造学科97.7%（埼玉県内23.8%）、建設学科98.9%（同25.5%）となっています。

2017年3月卒業者の就職先業種をみると、製造学科卒業者では「一般機械」（17.0%）、「金属製品」（16.7%）、「設計・運輸等」（14.4%）、「自動車・造船」（14.3%）、「電機・電子」（8.9%）、「化学・プラスチック」（8.8%）の順となっています。建設学科卒業者では「建築・住宅」（32.0%）、「総合建設」（16.2%）、「専門工事」（16.0%）、「設計・不動産等」（11.8%）、「各種製造」（7.6%）、「土木・造園」（6.8%）の順となっています。

現在、2018年3月卒業予定者（現4年生）が就職活動中です。本学にも多くの企業から求人票をいただいております。その中から、学生の多くは企業の説明会や現場見学会などに参加して企業情報の収集に努め、就職に向けた活動が本格化してきている状況です。本学の学生がより多くの企業と縁を結ぶことを願っています。

④

一般社団法人 埼玉建築設計監理協会
建築系学生奨励事業

第17回 卒業設計コンクール展 開催

埼玉建築設計監理協会の法人化30周年を機に始まった卒業設計コンクール展は、一般社団法人へ移行した協会の主要な活動として位置づけられています。コンクールは、その趣旨に賛同いただいた多くの企業・団体、共催・協賛団体の協力により運営されています。

今年も、川口リリア展示ホールを会場にし、4月8日(土)から11日(火)迄の4日間にわたり開催されました。10大学28名の力作が会場いっばいに展示されました。4月8日には上田清司埼玉県知事がご来場になられたほか、今年度、準埼玉賞を受賞した東京理科大学/大澤祐太郎さんの作品「こいのぼりの倉庫」が設計対象地域の加須市役所本庁舎1階市民ギャラリーにて4月25日～5月2日まで展示されました。



■開催主旨

昨今の都市計画や建築デザインに於いても、ICT革命時代にふさわしい斬新な発想が求められている。そのような中、新しい世紀の第一線で活躍が期待される建築系学生の能力向上、育成を図る目的で、次代を先取した意欲ある作品を募集し、若い学生達の考える創造価値と熱意を奨励する。

特に、当協会としては「埼玉」を分析し、再構築を試みることで街づくりの活性化を図り、地域を変える起爆剤となるような夢溢れる作品を待っています。

■受賞者ならびに出品者

最優秀賞 JIA最優秀賞	小笠原美沙	工学院大学建築学部建築デザイン学科 農家の娘ができること -5つの種から育てるこれからの農村コミュニティ-
優秀賞 JIA優秀賞	釜谷 夏実	工学院大学建築学部建築デザイン学科 松露の生える海辺
優秀賞	小林ひらり	武蔵野美術大学造形学部建築学科 大地の積層
埼玉賞	福田 奎也	日本大学生産工学部建築工学科 あばれ橋
準埼玉賞	大澤祐太郎	東京理科大学理工学部建築学科 こいのぼりの倉庫
特別審査員賞 さいたま住宅検査センター賞	田口 咲樹	東京工業大学工学部建築学科 環をほどく
特別審査員賞 総合資格学院賞	若杉 勇	武蔵野美術大学造形学部建築学科 DIKE SCAPE
特別審査員賞	林 大也	東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科 日本の腐心 Face to the gambling addiction
埼玉県住宅供給公社賞	倉澤 周作	東京電機大学未来科学部建築学科 花集い
総合資格学院賞 JIA全国卒業設計コンクール推薦	阿部 智也	芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科 立ち昇る雲 -都市に風穴を空けて-
日建学院賞	李 アルム	日本大学生産工学部建築工学科 結び
JIA全国卒業設計コンクール推薦	高橋 太海	東洋大学理工学部建築学科 あの日のカタストロフィー-明日の裏側-



真剣な眼差しで審査



ただいま開票中!



受賞者の皆さんと集合写真

主催 (一社) 埼玉建築設計監理協会

共催 (一社) 日本建築学会関東支部埼玉支所、(一社) 埼玉建築士会、(一社) 埼玉県建築士事務所協会

(公社) 日本建築家協会埼玉地域会 (JIA 埼玉)、(一社) 埼玉県建設産業団体連合会

(一財) さいたま住宅検査センター、埼玉県住宅供給公社

協賛 (一社) 埼玉県建設業協会、(一財) 埼玉県建築安全協会、総合資格学院、日建学院

後援 埼玉県、さいたま市、テレビ埼玉

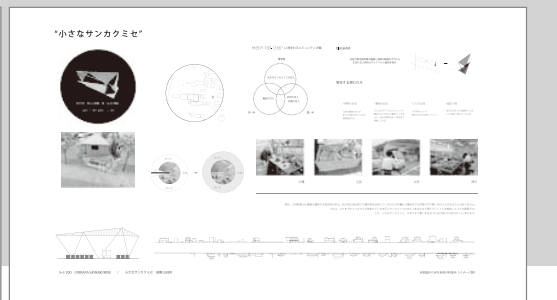
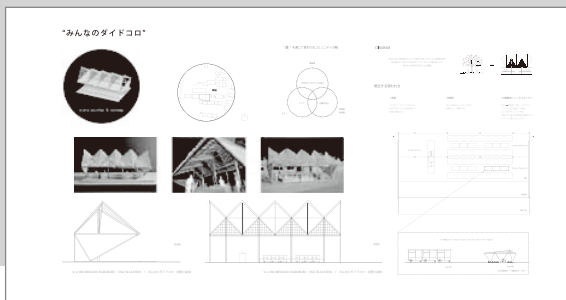
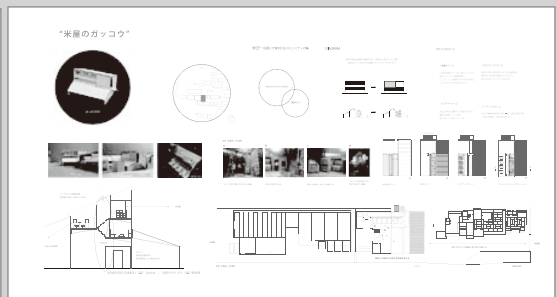
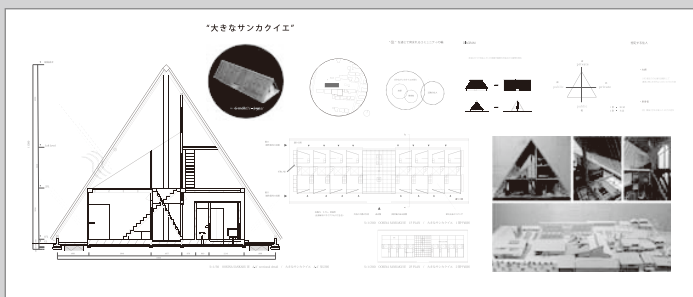
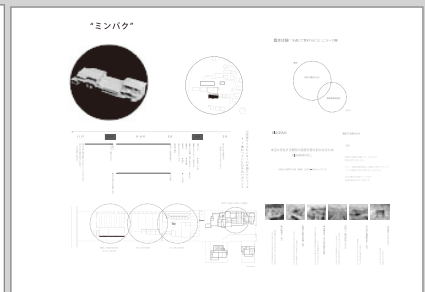
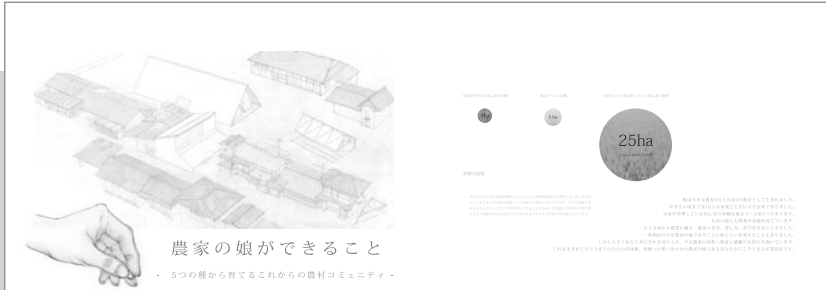
最優秀賞
JIA最優秀賞

工学院大学建築学部建築デザイン学科

小笠原美沙

農家の娘ができること -5つの種から育てるこれからの農村コミュニティ-

農家と農業と農村を励まし、応援する建築の提案です。
私は栃木県にほど近い福島県白河市本沼という農村部にある大きな米農家の娘です。日本において叫ばれている農業の衰退の影響は実家周辺にも影響を与えています。衰退する農業と農村、減少する農家に建築からはどう後押しできるか考えました。

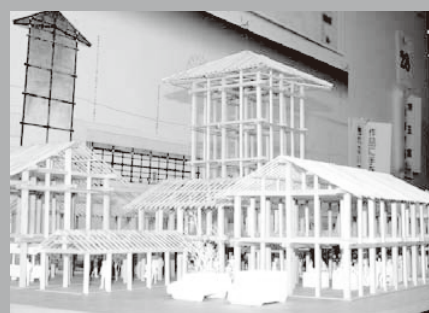
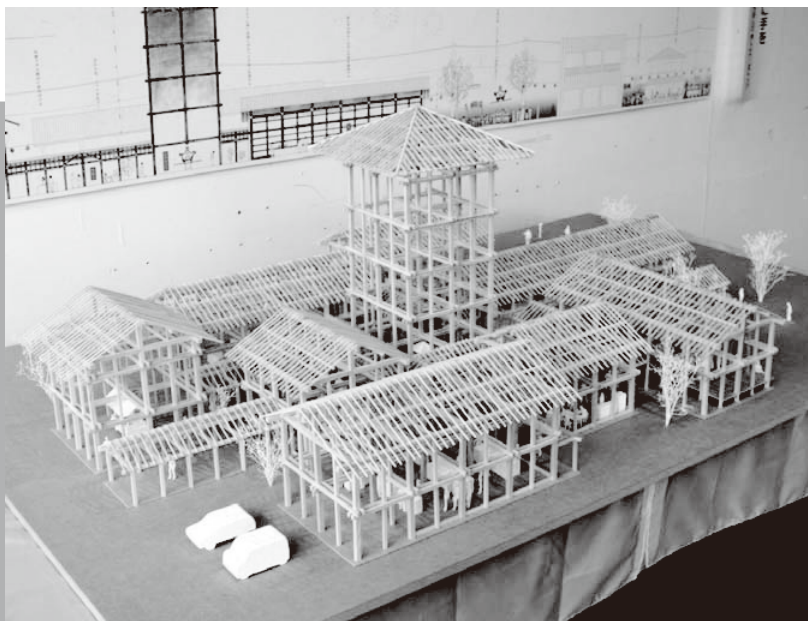


埼玉賞

日本大学生産工学部建築工学科

福田 奎也
あばれ櫓

埼玉、吉川に400年続く祭りがある。神輿を担ぎ、天高く差し上げる。幼い頃から、囃子の音を聞き、太鼓を叩き、山車を曳き、神輿を担いで育った。祭りを継承する建築をつくりたい。長い年月とともに祭りは変化した。かつて一基しかなかった神輿は、九つの町内がそれぞれ持ち、九基に増えたが共同体としてのまとまりは失った。町の中心に古くからある各町内は高齢化で担ぎ手が減少し、それ以外の町内では人口が増加している。九つの町内と町全体が一つの共同体になるために長い年月をかけて吉川の未来を計画する。共同体を象徴する櫓の構築。



ワンポイント
講座

⑤-1

埼玉県総合技術センター

埼玉県総合評価方式

特定課題対策パッケージの新規評価項目
『多様な働き方実践企業の認定』の紹介!!

特定課題対策パッケージとは…

平成28年度からの新たな取り組みとして、建設業界が抱える担い手の確保や品質確保等、特定の課題に特化した総合評価方式（特定課題対策パッケージ）を試行しています。

これは、これまでの評価項目に加え、特定課題に対応した評価項目を新設し、特定課題ごとに評価項目をパッケージ化した総合評価方式です。

新規評価項目『多様な働き方実践企業の認定』を追加

平成29年7月から適用する「特定課題対策パッケージ試行マニュアルVer. 2」では、担い手に関する「若手技術者育成型」と「地域の担い手確保型」の新たな評価項目として、『多様な働き方実践企業の認定』を追加し、「多様な働き方により男女が共にいきいきと働き続けられる環境づくり」に取り組む企業を評価することにしました。

これにより、出産した女性が働き続けられる、また男性従業員の子育てがしやすいなど働きやすい職場が増え、女性が活躍できるとともに、担い手が確保された魅力ある建設業界になるようサポートします。

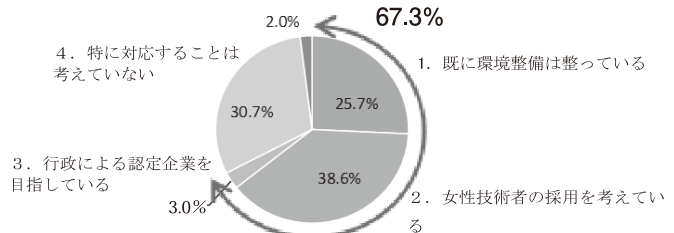
	特 色	H28実績
若手技術者育成型	35歳未満を現場代理人等に配置することで加点する 40歳未満を主任（監理）技術者に配置することで加点する 4週8休以上を確保する工程管理を実施することで加点する 多様な働き方実践企業の認定を受けていることで加点する (H29新規)	7件
地域の担い手確保型	災害防止活動の実績を重点評価する 企業の地域精通度を重点評価する 企業の社会的貢献度（ボランティア等）を重点評価する 多様な働き方実践企業の認定を受けていることで加点する (H29新規)	21件
品質確保重視型	独自の出来形管理基準を運用することで加点する	9件

アンケート結果 (H28. 10. 17～11. 11 入札参加者対象、回答数 101 社)

「女性が活躍できる職場環境の構築」に関するアンケートを行ったところ、前向きな企業が約7割と高く、女性の雇用について何らかの取り組みを行おうとしていることが分かります。このことから、「多様な働き方ができる職場づくり」に取り組む企業を評価することが「女性活躍」の推進に繋がると考えています。

【設問】女性が活躍できる職場環境の構築

	回答	割合
1. 既に環境整備は整っている	26	25.7%
2. 女性技術者の採用を考えている	39	38.6%
3. 行政による認定企業を目指している	3	3.0%
4. 特に対応することは考えていない	31	30.7%
無回答	2	2.0%
合計	101	100.0%



評価基準と配点

評価項目	評価基準	配点
『多様な働き方実践企業の認定』	埼玉県「多様な働き方実践企業」として、プラチナまたはゴールド認定*を受けている。	1.0
	埼玉県「多様な働き方実践企業」として、シルバー認定*を受けている。	0.5
	上記の認定を受けていない。	0.0

* 評価基準日は公告日とする。

今後の方針

今後の試行結果を踏まえ、特定課題対策パッケージをさらに充実させ、平成30年度の総合評価ガイドラインの改定に反映させる予定です。

《参考》 「多様な働き方実践企業」とは…

埼玉県では、仕事と子育て等の両立を支援するため、短時間勤務やフレックスタイムなど多様な働き方により男女が共にいきいきと働き続けられる環境づくりに取り組む企業を「多様な働き方実践企業」として認定しています。

- 該当する認定基準の数により、以下の3つの区分により認定
 - 【プラチナ】認定基準の全てに該当
 - 【ゴールド】認定基準の4つ以上に該当
 - 【シルバー】認定基準の2つ以上に該当

認定基準

- ①女性が多様な働き方を選べる
- ②育児・介護休業法を上回る短時間勤務制度等が職場に定着している
- ③出産した女性が現に働き続けている
- ④女性管理職が活躍している
- ⑤男性従業員の子育て支援等を積極的に行っている
- ⑥取組姿勢を明確にしている

認定申請先：埼玉県産業労働部 ウーマノミクス課/各地域振興センター・事務所（南部・南西部を除く）

※企業が所在する市町村により、申請窓口が異なります。

詳細は、制度紹介ホームページの申請窓口一覧をご覧ください。

制度紹介HP：<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0810/tayou-top/tayou-top.html>



工事成績評点のポイントアップ!!

工事検査評定は、契約図書や関連規定に則して出来形・品質が確保できていることを検査員が確認できることが重要です。さらに現場条件等にあった創意工夫等をおこなうことでより成績評点がアップします。

今回は、成績評点のポイントアップとして創意工夫等の事例と、施工計画書作成留意点のワンポイントを紹介させていただきます。それぞれの現場条件等に合わせ工夫し活用してください。

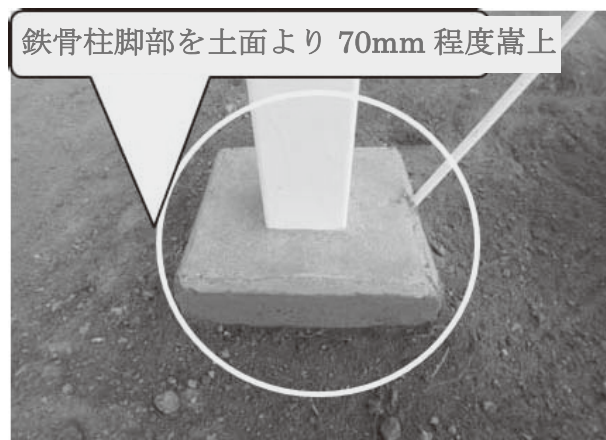
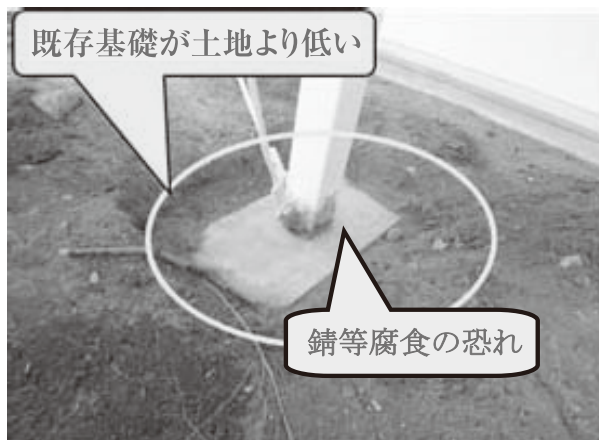
創意工夫の事例

(1) 施工関係

① 災害時に避難所となるため近隣自治会対象に内覧会の開催



② 保全への配慮による施工の工夫

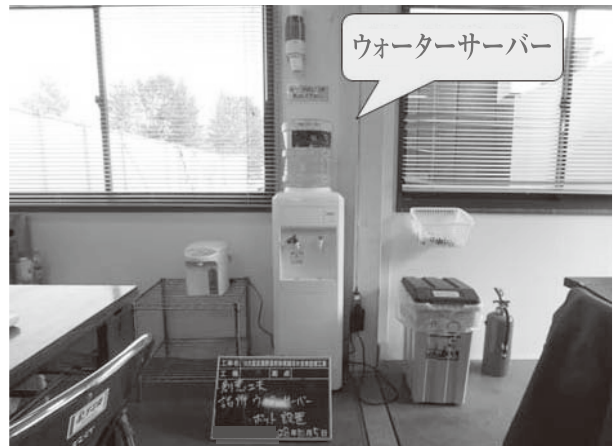


(2) 安全衛生関係

① 周辺道路などの事故防止のため工夫



② 休憩所の環境向上の工夫



施工計画書（塗装工事における素地ごしらえ等）のワンポイント

① 新築工事と改修工事で用語が異なります。

- ・新築工事では素地ごしらえですが、改修工事では下地調整となります。

② 工程の確認

- ・新築工事では、素地ごしらえは特記で指定がなければ多くはB種で、改修工事では、RB種となり工程も異なります。

(必ず特記仕様書と建築工事共通仕様書を確認しましょう。)

③ 現場と施工計画書の突合

- ・塗装工事の工程は、新築工事と改修工事では異なりますが、同様の工程で作成された施工計画書の事例がみられましたのでご注意ください。

(問合せ先)

■総合評価に関すること	埼玉県総合技術センター代表 048(788)2899	総合評価担当(南部、東部、西部地域)
	熊谷県土整備事務所駐在 048(533)8431	総合評価担当(北部地域)
■工事検査に関すること	埼玉県総合技術センター代表 048(788)2899	工事検査担当(土木、農林、建築、設備)

土木構造物の補修・補強 (その6) 鋼部材の防食材料と工法

鋼部材の防食材料と工法

(1) 防食工の種類

鋼材の一般的な防食方法は図 1 に示す通りであり、塗装系の表面被覆、鋼材の表面改質および電気防食などがある。表面被覆で最も代表的なものが塗装であるが、近年は金属溶射やライニングなどが採用されている。各種塗料のなかで、ふっ素樹脂塗料は耐久性が高いことで知られている。

(2) 塗替え塗装仕様

塗替え塗装においては、極力高品位で、耐久性の高い塗装仕様を採用すべきであるが、表 1 に示す通り、塗替え塗装系と旧塗装系との相性について注意を要する。

塗替え塗装仕様については、下塗、上塗塗料の種類、塗重ね回数、使用料(膜厚)、塗装間隔(インターバル)の関係で、目的に応じて6種類が規定されており、旧塗膜塗装系と素地調整(1種~4種ケレン)の条件を合わせて施工する必要がある。

(3) 塗替え塗装時の留意点

- ① 付着塩分の除去を行う。
- ② 旧塗膜の素地調整(ケレン)が重要であり、塗替え後の塗膜の耐久性を左右する。
- ③ 鉛系塗装の素地調整時の飛散防止対策の実施。
- ④ VOCの低減策、無溶剤形塗料(トルエン、キシレンの削減可能な低溶剤形塗料)の採用

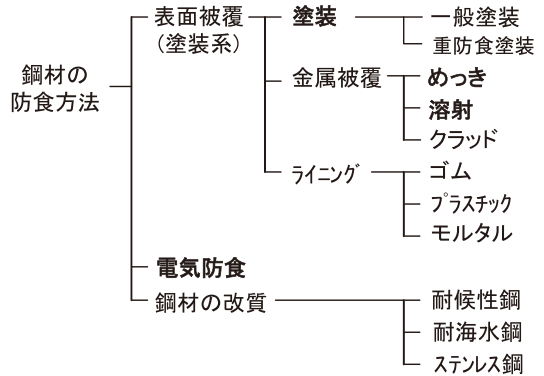


図 1 鋼材の防食方法

表 1 下塗塗料と上塗塗料の相性

上塗塗料の種類	油性系塗料	フタル酸樹脂塗料	フェノール樹脂 MIO 塗料	塩化ゴム塗料	塩化ビニル樹脂塗料	エポキシ樹脂塗料	変性エポキシ樹脂塗料	タールエポキシ樹脂塗料	ポリウレタン樹脂塗料	シリコンアルキド樹脂塗料	フッ素樹脂塗料
長ばく形エッチングプライム	○	○	○	○	○	△	△	△	○	○	○
エポキシジグリッチプライム	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○
無機ジグリッチプライム	×	×	×	△	○	○	○	○	△	×	○
油性系塗料	○	○	○	△	×	×	×	×	×	○	×
フタル酸樹脂塗料	○	○	○	△	×	△	△	△	△	○	×
フェノール樹脂 MIO 塗料	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×
塩化ゴム塗料	△	△	△	○	△	△	△	×	△	△	×
塩化ビニル樹脂塗料	×	×	×	△	○	×	×	×	×	×	×
エポキシ樹脂塗料	△	△	△	○	×	○	○	○	○	△	○
変性エポキシ樹脂塗料	△	△	△	○	×	○	○	○	○	△	○
タールエポキシ樹脂塗料	△	△	△	△	×	△	△	○	△	×	×
ポリウレタン樹脂塗料	△	△	△	△	×	△	△	△	○	△	○

○: 塗重ね可、△: 条件付きで塗重ね可、× 塗重ね不可

文献 1) (公社) 日本道路協会: 鋼道路橋塗装・防食便覧、丸善出版、2010 年 10 月

講習会案内

講習会案内

団体名	講習名	講習予定日	会場	
一般社団法人埼玉県建築士事務所協会 048-864-9313	既存住宅現況調査技術者講習 (新規対象者講習)	9月28日	越谷市中央市民会館	
	既存住宅現況調査技術者講習 (既修者用 移行講習)	10月3日	埼玉建産連研修センター	
	既存住宅現況調査技術者講習 (新規対象者講習)	10月18日	埼玉建産連研修センター	
埼玉県電気工事工業組合 048-663-0242	巻き上げ機(ウインチ)の 運転者特別教育(学科)	8月4日	埼玉電気会館	
	丸のこ等取り扱い作業従事者特別教育	8月31日	埼玉電気会館	
	第2種電気工事士技能受験	7月12・13日	埼玉電気会館	
	穴掘建柱車運転特別教育	7月20・21日	㈱アイチ研修センター 上尾教習所(上尾市)	
	第3種電気主任技術者受験	7月24日 8月3・10・23日	埼玉電気会館	
	建設業経理士検定2級受験	7月31日 8月1・2日	埼玉電気会館	
	第1種電気工事士学科受験	8月17・18日 8月24・25日	埼玉電気会館	
	第2種電気工事士学科受験	第2回 8月28・29・30日	埼玉電気会館	
	小型車両系建設機械(3t未満)運転	9月11・12日	㈱日立建機教習センター 埼玉教習所(草加市)	
	1級電気工事施工管理技士受験(実地)	9月19・26日 10月6日	埼玉電気会館	
	高圧ケーブル技能認定	第1回:10月2・3日 第2回:10月4・5日	埼玉電気会館	
	足場の組立て等作業主任者技能	10月10・11日	埼玉電気会館	
	2級電気工事施工管理技士受験	10月12・19・26日 11月2日	埼玉電気会館	
	高圧・特別高圧電気取扱者特別教育(学科)	第2回:10月23・24日	埼玉電気会館	
	一般社団法人埼玉県電業協会 048-864-0385	消防設備士甲種4類受験準備講習会	7月3日	埼玉建産連研修センター202
		安全大会	7月5日	埼玉建産連研修センター101
		足場の組立て等作業主任者技能講習	7月6・7日	埼玉建産連研修センター201
		第二種電気工事士試験(技能)準備講習会	7月11・12日	埼玉建産連研修センター101
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習		7月13~15日・17日	埼玉建産連研修センター201	
第一種電気工事士試験準備講習会		8月25日 9月1・8・15・29日	埼玉建産連研修センター201	
1級電気工事施工管理技術検定試験(実地) 準備講習会(さいたま)		9月6・13・20・27日	埼玉建産連研修センター202	
1級電気工事施工管理技術検定試験(実地) 準備講習会(熊谷)		9月2・9・16・30日	熊谷市スポーツ文化村くまびあ	
災害復旧対策講習会		9月7日か8日	埼玉建産連研修センター101	
2級電気工事施工管理技術検定試験準備講習会		10月4・11・18・25日 11月1日	埼玉建産連研修センター202	
登録電気工事基幹技能者認定講習会		10月28・29日	埼玉建産連研修センター101	
埼玉労働局長登録教習機関 建設業労働災害防止協会埼玉支部 048-862-2542		地山の掘削及び土止め支保工 作業主任者技能講習 (埼玉労働局長登録第255号)	8月22~24日 10月24~26日	埼玉県民活動総合センター
	足場の組立て等作業主任者技能講習 (埼玉労働局長登録第1号)	8月29・30日 10月17・18日	埼玉県民活動総合センター	
	型枠支保工の組立て等作業主任者 技能講習(埼玉労働局長登録第2号)	7月4・5日	埼玉県民活動総合センター	
	木造建築物の組立て等作業主任者技能講習 (埼玉労働局長登録第132号)	9月27・28日	埼玉県民活動総合センター	
	石綿作業主任者技能講習 (埼玉労働局長登録第266号)	9月5・6日	埼玉県民活動総合センター	
	コンクリート造の工作物の解体等作業 主任者技能講習(埼玉労働局長登録第142号)	7月12・13日	埼玉県民活動総合センター	
	建築物等の鉄骨の組立て等作業 主任者技能講習(埼玉労働局長登録第112号)	7月19・20日	埼玉県民活動総合センター	
	足場の組立て等特別教育(6時間教育)	10月4日	埼玉建産連研修センター	
	自由研削用といしの取替え等の業務に 係る特別教育	7月25日 10月20日	埼玉建産連研修センター	
	石綿使用建築物等解体等業務特別教育	10月13日	埼玉建産連研修センター	
	丸のこ等取扱作業従事者教育	9月7日	埼玉建産連研修センター	
	足場の組立て等作業主任者能力向上教育	9月21日	埼玉建産連研修センター	
	職長・安全衛生責任者教育	7月26・27日 9月13・14日	埼玉建産連研修センター	
	建設工事統括安全衛生管理講習 (CPDS認定講習)	10月12日	埼玉建産連研修センター	
	施工管理者等のための足場点検 実務者研修(CPDS認定講習)	8月31日	埼玉建産連研修センター	
	建設業等における熱中症予防指導員・ 管理者研修(CPDS認定講習)	7月11日	埼玉建産連研修センター	
	新 総合工事業者のためのリスクアセスメント研 修(CPDS認定講習)	8月9日	埼玉建産連研修センター	

※詳細は各団体へ直接お問い合わせください。

県内経済の動き

公共工事前払金保証統計から見た 県内の公共工事等の動き(平成28年度)

<全般の状況>

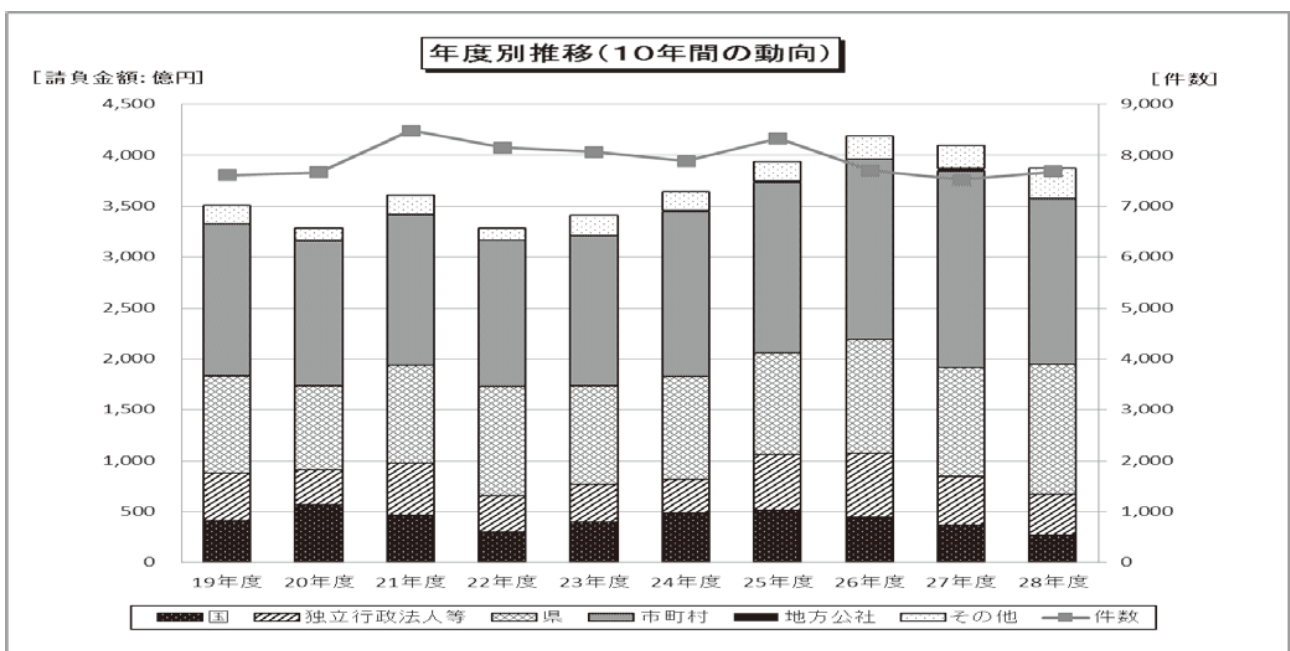
平成28年度の埼玉県内における前払金保証取扱高は、件数が7,679件(前年度比+2.1%)、請負金額が3,870億円(前年度比-5.6%)となりました。

発注者別(請負金額)にみますと、埼玉県が前年度比19.5%の増加となったものの、国、独立行政法人等、市町村で2桁の減少となっています。

また、過去10年間の年度別推移(請負金額)をみますと、平成26年度にピークを迎え、その後は減少傾向が続いています。

(金額単位:百万円)

発注者	平成28年度		平成27年度		対前年度増減率(%)	
	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額
国	213	26,599	203	36,667	4.9	-27.5
独立行政法人等	220	39,852	227	47,864	-3.1	-16.7
県	2,417	127,611	2,259	106,825	7.0	19.5
市町村	4,452	163,015	4,481	192,691	-0.6	-15.4
地方公社	28	742	27	2,955	3.7	-74.9
その他	349	29,217	326	22,809	7.1	28.1
合計	7,679	387,039	7,523	409,813	2.1	-5.6



<中間前払金の状況>

国土交通省、農林水産省をはじめとする国の機関や地方公共団体などには、前払金に加えて、工事代金の2割を前払いする制度（中間前金払制度）が導入されております。

平成28年度の埼玉県内における中間前払金保証取扱高は、件数が243件となり、前年度比+29.3%となりました。県内市町村において中間前金払制度の導入が進んでいることに加え、比較的金額が小さい工事における実績も増加したことが要因として挙げられます。

（金額単位：百万円）

発注者	平成28年度		平成27年度		対前年度増減率(%)	
	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額
国	2	321	9	8,822	-77.8	-96.4
独立行政法人等	10	6,791	7	11,967	42.9	-43.2
県	57	4,713	59	4,242	-3.4	11.1
市町村	169	15,061	111	8,992	52.3	67.5
地方公社	0	0	0	0	0.0	0.0
その他	5	274	2	116	150.0	136.1
合計	243	27,163	188	34,141	29.3	-20.4

<中間前金払制度の導入状況>

県内市町村においては、改正品確法に基づき発注者共通の指針として定められた「発注関係事務の運用に関する指針」等の内容も踏まえ、順次導入が進められているところです。平成29年度からは新たに6市が導入しました。

導入年度	発注者（市町村）
平成12～26年度まで	飯能市、志木市、さいたま市、上尾市、川越市、熊谷市、戸田市、東松山市、新座市、越谷市、草加市、吉川市、春日部市、朝霞市
平成27年度	秩父市、富士見市、三郷市、和光市
平成28年度	羽生市、行田市、深谷市、川口市、八潮市、所沢市、桶川市、三芳町
平成29年度	狭山市、日高市、本庄市、ふじみ野市、加須市、鴻巣市

※県内市町村の中間前金払制度導入は、平成29年4月1日現在で31市1町（導入率50.8%）。

お問い合わせ先

東日本建設業保証株式会社埼玉支店

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 4-3-15 KSビル5階

TEL : 048-861-8885 FAX : 0120-027-336

URL <http://www.ejcs.co.jp/>

建産連 だより

○一般社団法人 埼玉県電業協会 「平成29年度定時総会・ 優良従業員表彰・総会懇親会」

埼玉県電業協会は、平成29年5月25日にホテルブリランテ武蔵野で定時総会、優良従業員表彰・総会懇親会を開催いたしました。

総会では、岡村会長より『大変お忙しい中総会にご出席有難うございます。平成28年度から始めました県費による補助金事業「県土づくり担い手確保・育成事業」等を活用させていただき、会員企業の技術者に資格の取得講習会を参加しやすい費用にて開催してきました。さらに、年度後半になりましたが、当協会が埼玉労働局の登録教育機関となり「石綿作業主任技術者」「酸素欠乏・硫化水素危険作業主任技術者」「足場の組立て等作業主任者」の講習ができるようになりました。

そのほか新入社員研修・フォローアップ研修、また、共催事業にはなりますが「婚活パーティー」を開催し、人材確保・育成に協会として努力し、本年度も会員企業発展の為このような事業に取り組んでまいりの方針です。』との挨拶ののち、2議案が可決・承認されたのち報告事項の説明が行われました。

総会后、来賓をお招きし、懇親会を開催いたしました。懇親会内で行われた本年度の優良従業員



表彰では、永年勤続者表彰部門20年以上に19名、10年以上に21名、優秀技術者表彰部門に5名の方々が受賞されました。その後の懇親会では、来賓代表の方からご祝辞をいただいた後、総勢約150名のご臨席の皆様とともに和やかな懇談の時間を持ちました。

平成29年度も正会員・賛助会員共に躍進と融和の年として当協会の更なる向上を目指していく一同の意気込みを“勝ち鬨”とし、お開きとなりました。

○埼玉県電気工事工業組合 平成29年度通常総代会及び 臨時評議員会を盛大に開催

埼玉県電気工事工業組合（沼尻芳治理事長）は、5月22日（月）に、さいたま市北区の埼玉電気会館で平成29年度通常総代会及び埼玉県電気工事政治連盟臨時評議員会を盛大に開催し、平成28年度事業報告と決算報告、平成29年度事業計画案並びに収支予算案などを満場一致で可決・承認された。また、任期満了に伴う理事及び監事選任の件では、理事及び監事が選任された後、第一回理事会が開催され沼尻理事長が再任された。



挨拶する沼尻理事長


平成29年度の主な事業計画は、理事長方針である「信頼と相互理解 組合員と支部と本部と」を具現化するため、I「安定した組合運営」として、①予算の効率的な執行及び自己資本比率30%台の維持、②第1回埼玉県電気工事技能競技大会（平成30年度開催）の準備等、II「電気保安及び安全・

安心の確保」として、①一般用電気工作物調査業務の調査品質の向上、②異動作業業務の実施体制の確立等、Ⅲ「電気工事品質及び技術の向上」として、①認定職業訓練校（S・E・Cセンター）の運営充実、②認定電気工事従事者認定講習の開催等、Ⅳ「組合及び組合員の地位向上」として、①支部及び青年部会の活動支援、②新規組合員の加入促進等、Ⅴ「行事の実施」として電設工業祭の開催など40項目が上程され、承認された。

平成29年度版

国土交通省土木工事積算基準

本体 10,800円+税



平成29年
5月発行

改定概要

積算方法の見直し

- ◆ ICT舗装積算基準の新設
- ◆ 1日未満で完了する小規模施工時の積算方法を新設
- ◆ 市場単価の一部廃止に伴い、土木工事標準単価への移行
(平成29年10月目途：区画線工・高視認性区画線工・排水構造物工)
(平成30年4月目途：コンクリートブロック積工・橋梁塗装工・構造物とりこわし工)

標準歩掛：新規2工種 改定：6工種
一部改定：3工種
施工パッケージ：追加3工種 改定：7工種
間接工事費(共通仮設費、現場管理費)の改定

改訂18版 国土交通省土木工事積算基準による
諸経费率早見表 (諸経費計算システム付)

平成29年度国土交通省土木工事積算基準における間接工事費の改定に対応！

平成29年
6月発行

本体 6,800円+税

システムの特徴

- ◆ 本書に未掲載の条件で算出が可能
- ◆ 大都市、被災地区向け係数などの補正条件の設定や間接費の積上金額に対応
- ◆ 計算結果は印刷可能

平成29年度版
土木工事積算基準マニュアル

本体 10,800円+税

本書の特徴

- ◆ 29年度の積算基準改定事項に準拠
- ◆ 工種別に具体的な積算事例を収録し、わかりやすく解説
- ◆ 施工パッケージ型積算方式における積算単価の算定方式(補正式)を積算事例で解説

平成29年
8月発行
予定

 一般財団法人 建設物価調査会
(株)建設物価サービス 販売部 [販売業務代行]

電話でのお問い合わせ
03-3663-8711

パソコンからのお申込み
建設物価 Book Store 検索 

○総会の結果について 構成団体における総会の開催結果は以下の通りです。

一般社団法人埼玉県建設業協会

開催日	5月16日 13時30分から
場所	浦和ロイヤルパインズホテル
役員	改選
会長	星野 博之
副会長	伊田 登喜三郎・野中 信孝 武井 美親
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の担い手確保・育成対策の推進 ・経営の安定化対策の推進 ・担い手三法の徹底と入札、契約制度改革への対応 ・生産性及び技術力の向上 ・社会貢献活動の推進と環境問題への対応 など

埼玉県電気工事工業組合

開催日	5月22日 16時10分から
場所	埼玉電気会館
役員	改選
理事長	沼尻 芳治
副理事長	加藤 宗一・藤田 征夫 値賀 信彦・葩島 一策
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の効率的な執行及び自己資本比率30%台の維持、安定した組合運営 ・電気事故防止の推進等、電気保安及び安全・安心の確保 ・認定職業訓練校(S・E・Cセンター)の運営充実等、電気工事品質及び技術の向上など

一般社団法人埼玉県電業協会

開催日	5月25日 16時から
場所	ホテルブリランテ武蔵野
役員	非改選
会長	岡村 一巳
副会長	山口 裕 熊田 弘信
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・就労支援・技術育成事業 ・災害対策・環境保全事業 ・調査研究事業 ・人材育成・企業合理化事業 ・技術向上・安全対策事業 ・広報活動事業 など

一般社団法人埼玉県空調衛生設備協会

開催日	5月19日 16時から
場所	ホテルブリランテ武蔵野
役員	非改選
会長	大原 萬彌
副会長	不破 隆夫・小林 宏也 飯沼 章
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・新人・若年のための技能者育成講話 ・若手社員スキルアップセミナー ・1級管工事施工管理試験受験講習、新たに2級受験講習会を開催 ・省エネポンプ視察研修 ・防災支援事業(FA救急キットの配備)など

一般社団法人埼玉県造園業協会

開催日	5月25日 15時から
場所	ラフレさいたま
役員	非改選
会長	北田 功
副会長	渡邊 進・阪上 清之介 今井 正一
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化事業の推進及び緑化意識の普及啓発事業 ・造園技術の維持向上などのための研修事業 ・関係団体との連携及び表彰推薦事業 ・受託事業など

一般社団法人日本塗装工業会埼玉県支部

開催日	4月13日 16時から
場所	大宮サンパレス グランツ
役員	非改選
支部長	松尾 康司
副支部長	宮前 護・遊馬 久治 西浦 建貴
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・本部の長期方針・重点施策・事業計画に準拠した事業の推進 ・本部、関東ブロックの諸会議、委員会事業への積極的参加 ・講習会・研修会の開催 ・ボランティア活動の実施など

埼玉県型枠工事業協会

開催日	3月7日 14時から
場所	建産連研修センター 202会議室
役員	非改選
会長	白戸 修
副会長	小山 義一 堀江 弘道
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議「七代会」の開催 ・型枠技能検定試験1級2級の講習会 ・技術の革新及び新資材の調査研究 ・会員・賛助会員の親睦会 ・登録型枠基幹技能者の育成 など

一般社団法人埼玉建築設計監理協会

開催日	6月8日 15時30分から
場所	ラフレさいたま
役員	非改選
会長	田中 芳樹
副会長	神田 廣行・高梨 智浩 松崎 武志
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成事業 ・災害対策推進事業 ・高齢者福祉対策事業 ・環境対策事業 ・情報発信事業 など

一般社団法人埼玉建築士会

開催日	6月14日 14時30分から
場所	大宮ソニックシティ
役員	非改選
会長	江口 満志
副会長	黒須 弘年・田中 歳光 丸岡 庸一郎
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・建築士登録・閲覧事業 ・建築士制度普及啓発事業 ・調査研究事業(委員会・見学会他) ・建築士の知識及び技術向上のための講習会事業 ・一級・二級及び木造建築士試験実施事業 など

一般社団法人埼玉県測量設計業協会

開催日	5月18日 14時から
場所	ラフレさいたま けやきの間
役員	非改選
会長	細沼 英一
副会長	及川 修 笠原 俊也
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・測量設計業の社会的使命及び各種公益活動の普及啓発に関する宣伝、指導及び助言 ・測量設計業に関する法人、個人及び団体の能力開発の実施 ・地域社会の健全な発展の状況と問題点を調査研究し、あわせて関係方面への提言 など

一般社団法人埼玉県建築士事務所協会

開催日	6月16日 14時から
場所	ホテルプリランテ武蔵野
役員	非改選
会長	栗田 政明
副会長	橋本 健二・佐藤 啓智 廣瀬 正美・戸張 隆
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代を担う人材の育成 ・業務報酬基準告示15号の周知 ・新規事業の育成 など

建設業労働災害防止協会埼玉県支部

開催日	5月17日 14時30分から
場所	埼玉建産連研修センター 大ホール
役員	改選
支部長	島村 健
副支部長	斎藤 恵介 関根 勇治
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「建設業労働災害防止規程」をはじめ、安全衛生意識向上の為の広報・啓発事業 ・「安全行動推進運動 埼玉」の実施及び労働災害防止大会の開催 ・労働安全衛生法に基づく作業主任者技能講習の実施 など

埼玉県下水道施設維持管理協会

開催日	6月15日 15時30分から
場所	TKP大宮西口カンファレンスセンター
役員	改選
会長	小山 昇
副会長	青鹿 佳民
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 ・要望陳情(意見交換)活動 ・タイ王国への下水道普及啓発及び技術支援など

埼玉県地質調査業協会

開催日	5月31日 15時30分から
場所	浦和ワシントンホテル
役員	改選
会長	越智 勝行
副会長	対馬 純一 関口 彰伸
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の多角的研修を進め、会員の技術能力の増進を図る ・官公庁に対し地質調査業者の育成を要望する ・地質調査の確保、拡大のための陳情活動を展開する ・地質調査の中立的視点から社会資本のtotalcost縮減のため貢献する など

埼玉県生コンクリート工業組合

開催日	5月29日 15時から
場所	大宮ソニックシティ 9階会議室
役員	改選
理事長	根岸 俊介
副理事長	小野 健司・田坂 文宏 高橋 正樹・小林 智 佐藤 健二
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・厳格な品質管理監査の実施 ・指導教育事業を通じて組合員の技術レベルの維持向上 ・コンクリート舗装の普及拡大 など

一般財団法人埼玉県建築安全協会

開催日	7月4日
場所	埼玉建産連研修センター 特別会議室
役員	改選
理事長	粟子 喬
副理事長	江口 満志・星野 博之 岡村 一巳・向山 達也
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・定期報告制度の周知、技術向上等に関する事業 ・防災意識向上に関する事業 ・定期調査員及び検査員の把握及び情報の発信に関する事業 ・特定行政庁との委託契約に基づく事業など

一般社団法人埼玉県設備設計事務所協会

開催日	5月26日 16時から
場所	さいたま共済会館
役員	非改選
会長	金子 和巳
副会長	栗木 薫・藤原 克彦 小野 正幸
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・建築設備の設計監理業務に関する調査研究 ・設備設計事務所の秩序保持に関する施策の実施 ・設備設計に関する省エネルギー、防災等の技術研究及び県民に対する普及啓発 など

埼玉アスファルト合材協会

開催日	5月23日 11時から
場所	埼玉建産連研修センター 大ホール
役員	非改選
理事長	島村 健
副理事長	小川 貢三郎
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト混合物に関する製造技術・施工技術の調査研究と需要と調査 ・アスファルト合材に関する埼玉県県土整備部との連絡会議開催 ・全体会議の開催(会員の資質向上他) ・南関東アスファルト合材協会連絡協議会の一員として広域的に活動するなど

連合会日誌

さいたま市建設業協会

開催日	6月6日 10時30分から
場所	浦和ロイヤルパインズホテル
役員	非改選
会長	斎藤 恵介
副会長	片山 金次郎・高橋 正雄 首藤 和彦・松永 大祐
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ▪さいたま市の諸事業に対し積極的に協力する ▪会員相互の技術の向上 ▪協会員の資質向上とイメージアップ ▪安全と環境保全に対する意識啓発 ▪各種委員会活動の充実(8委員会)など

NPO法人埼玉県建設発生土リサイクル協会

開催日	6月1日 15時30分から
場所	ラフレさいたま
役員	改選
理事長	戸高 康之
副理事長	小沢 正康 佐藤 孝治
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ▪循環型社会構築事業 ▪改良土の研究、開発、普及促進事業 ▪自然環境破壊防止事業 ▪情報提供事業 ▪など

平成29年

- 4月10日(月) 新年度県庁ご挨拶
- 4月19日(水) 広報委員会
- 4月24日(月)(社) 全国建産連 監査
- 4月28日(金) 監事監査
- 5月16日(火) 理事会
- 5月17日(水) 建設業労働災害防止協会
埼玉県支部代議員会
- 5月18日(木)(社) 埼玉県測量設計業協会
定時総会懇親会
- 5月19日(金)(社) 埼玉県空調衛生設備協会
定時総会懇親会
- 5月22~23日 新入社員研修
- 5月25日(木)(社) 埼玉県電業協会定時総会
懇親会
- 5月29日(月)(社) 全国建産連 理事会
- 6月 2日(金) 正副会長会議
同日 平成29年度通常総会
同日 平成29年度建設産業担い手確保・
育成ネットワーク幹事会
- 6月 8日(木)(社) 埼玉県建築設計監理協会
総会懇親会
- 6月14日(水)(社) 埼玉建築士会通常総会懇親会
- 6月16日(金)(社) 埼玉県建築士事務所協会
定時総会懇親会
- 6月26日(月)(社) 全国建産連 通常総会

建産連会館の夏期休館について

建産連事務局

館内整備の為下記の期間全館休館します

8月13日(日)~16日(水)

編集後記



台風や豪雨などによる大規模な自然災害が発生しやすい季節となりました。近年、異常気象の影響か、局地的な大雨等が全国で多発しており、これらによる災害が、いつ、どこで発生するのかまったく予測ができません。

地域の建設業は、地域の安心、安全の重要な守り手であります。熱中症対策、防災対策にも万全を期して頑張りましょう。

また、5月から6月は、各団体において役員等が改選される時期。今年、退任された皆様には大変ご苦労様でした。新しく就任された皆様には、よろしくお願いします。

広報委員長

高岡敏夫氏勇退に想う

高岡氏は、生業の建築設計監理業での活躍はもとより、(一社)埼玉県建築産業団体連合会の評議員・理事・副会長の要職にあたり、34年余り連合会の牽引車として尽力されてきました。

又、多くの他団体の理事、会長などの要職も歴任し、地域社会にも貢献されました。特に(一社)埼玉建築設計監理協会の会長職は10年近くの長きに渡り、「耐震診断業務」の確立・普及に努めたこと。

さらに(一財)埼玉県建築安全協会の理事長を10年余り勤め、県内既存建築物の安全性を確保の為、定期報告実施の義務付けをするなどの貢献は、多くの人が認めるところです。

青春は心の若さと言われていますが、社交ダンスをたしなみ、長唄は国立劇場で4回出演をするなど、まだまだ元気いっばいの氏ですので、ここで惜しまれながらの勇退は残念でなりません。

勇退にあたり、その功績に深い敬意と感謝を申し上げ、大きな拍手を送りたい。今後とも益々お元気で御活躍される事を祈念いたします。

広報副委員長

建産連ニュース第 153 号
平成 29 年 7 月 24 日発行
発行 一般社団法人埼玉県建設産業団体連合会
企画・編集 広報委員会
〒336-8515 さいたま市南区鹿手袋 4-1-7
TEL : 048-866-4301
FAX : 048-866-9111
URL : <http://www.sfcc.or.jp>

一般社団法人 埼玉県建設産業団体連合会 会員名簿（順不同）

〒336-8515 さいたま市南区鹿手袋4-1-7建産連会館1階
 一般社団法人 埼玉県建設産業団体連合会
 会 長 古郡 一成

電 話 048-866-4301
 F A X 048-866-9111
 U R L <http://www.sfcc.or.jp/>

（平成29年 6月16日現在）

構成団体名	代表者	〒	所在地	電話番号	F A X
一般社団法人 埼玉県建設業協会	会 長 星野 博之	336-0031	さいたま市南区鹿手袋4-1-7	048(861)5111	048(861)5376
一般社団法人 埼玉県電業協会	会 長 岡村 一巳	〃	〃	048(864)0385	048(864)0327
一般社団法人 埼玉県造園業協会	会 長 北田 功	〃	〃	048(864)6921	048(861)9641
東日本建設業保証株式会社埼玉支店	支店長 横山 昌司	330-0063	さいたま市浦和区高砂4-3-15 K・Sビル5階	048(861)8885	0120(027)336
埼玉県電気工事工業組合	理事長 沼尻 芳治	331-0813	さいたま市北区植竹町1-820-6埼玉電気会館2階	048(663)0242	048(663)0298
一般社団法人 埼玉県空調衛生設備協会	会 長 大原 萬彌	338-0002	さいたま市中央区下落合4-8-10	048(855)4111	048(853)0676
一般社団法人 日本塗装工業会埼玉県支部	支部長 松尾 康司	336-0031	さいたま市南区鹿手袋4-1-7	048(866)4381	048(866)4382
埼玉県型枠工事業協会	会 長 白戸 修	〃	〃	048(862)9258	048(862)9275
一般社団法人 埼玉建築士会	会 長 江口 満志	〃	〃	048(861)8221	048(864)8706
一般社団法人 埼玉県建築士事務所協会	会 長 栗田 政明	〃	〃	048(864)9313	048(864)9381
一般社団法人 埼玉建築設計監理協会	会 長 田中 芳樹	〃	〃	048(861)2304	048(863)2495
一般社団法人 埼玉県測量設計業協会	会 長 細沼 英一	〃	〃	048(866)1773	048(864)3055
建設業労働災害防止協会埼玉県支部	支部長 島村 健	〃	〃	048(862)2542	048(862)9764
埼玉県コンクリート製品協同組合	理事長 森繁 和哲	362-0014	上尾市本町1-5-20	048(773)8171	048(773)8175
埼玉県下水道施設維持管理協会	会 長 小山 昇	330-0061	さいたま市浦和区常盤9-5-8 武蔵野環境整備株式会社社内	048(644)7417	048(644)7418
一般財団法人 埼玉建築安全協会	理事長 高岡 敏夫	336-0031	さいたま市南区鹿手袋4-1-7	048(865)0391	048(845)6720
埼玉県総合建設業協同組合	理事長 島田 松夫	〃	〃	048(864)2811	048(864)2812
埼玉県建設業健康保険組合	理事長 星野 博之	〃	〃	048(864)9731	048(838)9490
埼玉県地質調査業協会	会 長 越智 勝行	〃	〃	048(862)8221	048(866)6067
埼玉県生コンクリート工業組合	理事長 根岸 俊介	336-0017	さいたま市南区南浦和3-17-5	048(882)7993	048(883)3500
一般社団法人 埼玉設備設計事務所協会	会 長 金子 和巳	330-0063	さいたま市浦和区高砂3-10-4	048(864)1429	048(866)5385
埼玉アスファルト合材協会	理事長 島村 健	336-0031	さいたま市南区鹿手袋4-1-7	048(838)5636	048(816)9415

賛助会員

さいたま市建設業協会	会 長 斎藤 恵介	336-0031	さいたま市南区鹿手袋4-1-7	048(863)3203	048(863)1794
特定非営利活動法人 埼玉県建設発生土リサイクル協会	理事長 戸高 康之	336-0031	さいたま市南区鹿手袋4-1-7	048(839)2900	048(839)2901

埼玉建産連研修センター 研修・会議にご利用ください



【所在地】さいたま市南区鹿手袋4-1-7

【電話】048-861-4311

【ホームページ】<http://www.sfcc.or.jp/>

【メール】k-center@sfcc.or.jp

【会館時間】午前9時～午後5時(月～金)

※どなたでもご利用いただけます

武蔵浦和駅東口から花と緑の散歩道(遊歩道)を歩き、約10分で到着します。

埼玉建産連研修センター簡易料金表

会議室名称		料金区分		午前 9:00～12:00	午後 13:00～17:00	全日 9:00～17:00
		最大収容人員				
3階	大ホール	椅子席のみ	390人	¥41,500	¥46,500	¥62,500
		机席 3人掛	270人			
		(2人掛)	180人			
2階	200会議室	机席 3人掛	153人	¥28,000	¥35,000	¥45,000
	201会議室	机席 3人掛	99人	¥15,500	¥17,500	¥23,000
	202会議室	机席 3人掛	45人	¥8,000	¥9,000	¥12,500
	203会議室	コの字3人掛	15人	¥4,000	¥4,500	¥6,000
1階	101会議室	机席 3人掛	104人	¥17,500	¥19,500	¥25,500
	102会議室	コの字3人掛	15人	¥3,500	¥4,000	¥5,500
	103会議室	机席 3人掛	61人	¥11,500	¥12,500	¥16,500
	特別会議室	口の字	24人	¥11,000	¥12,500	¥16,000

『建産連ニュース』データ版ご利用の際のご注意

建産連ニュースのデータ版については、以下の事項をご了解の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。また、当ファイルを閲覧・ダウンロードされる際には、この条項にご了解いただいたものとみなします。

(1) 著作権について

『建産連ニュース』の著作権は、一般社団法人埼玉県建設産業団体連合会に帰属します。無断での転用・転載を禁じます。

(2) 免責事項

『建産連ニュース』内掲載の記事・広告は、発行当時のものであり、現在の状況とは差違が生じている部分がございますので、ご注意ください。

なお、記載内容に関連し、ご利用者の故意・錯誤により生じたいかなる損害についても、一切の責任を負いかねます。

(3) 配布について

この『建産連ニュース』データ版は、無料で配布しておりますが、著作権者の許可無くしての二次利用・再配布を禁止いたします。

なお、本ページは著作者情報となります。このページを削除することを禁じます。

(4) お問い合わせ

その他、記事内容・ご利用方法について、疑問・質問等がございましたら、下記の当連合会事務局までお問い合わせください。

○お問い合わせ

一般社団法人埼玉県建設産業団体連合会
事務局

電話 048-866-4301

E-mail somu@sfcc.or.jp

URL <http://www.sfcc.or.jp/>

平成24年4月